

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	48	アルキル水銀のマウス・ラットにおける生物学的半減期について	喜多村正次
昭和	48	無機水銀による水質汚染と生物汚染経路に関する研究	南部祥一
昭和	48	人体内水銀の蓄積に関する研究	西村秀雄
昭和	49	水俣病の臨床的研究－水俣病患者の頸部X線所見についての考察	荒木淑郎
昭和	49	水俣病の色覚	井形昭弘
昭和	49	水俣病患者の自覚症状の推移	井形昭弘
昭和	49	水銀汚染微量地区における健康障害	井形昭弘
昭和	49	有機水銀中毒と脳血管性障害	井形昭弘
昭和	49	サルにおける微量メチル水銀中毒の神経病理学的研究	生田房弘
昭和	49	実験的メチル水銀中毒における自律神経障害の電顕的研究	生田房弘
昭和	49	有機水銀中毒症の診断に対する平衡機能検査の意義について	猪初男
昭和	49	生体の関与するメチル水銀の生成とその蓄積に関する研究	井村伸正
昭和	49	新潟水俣病の固視微動について	岩田和雄
昭和	49	VERIによる視野障害の他覚的評価	岩田和雄
昭和	49	ラットにおける放射性水銀化合物の全身及び臓器別半減期	上田喜一
昭和	49	低級アルキル水銀の毒性と生体内動態について	喜多村正次
昭和	49	有機水銀中毒の臨床的研究－とくに診断について－	黒岩義五郎
昭和	49	無機水銀投与ラットに及ぼすメチルB12の影響	黒岩義五郎
昭和	49	最急性期に属するエチル水銀中毒の一部検例神経病理学	白木博次
昭和	49	メチル水銀の脳蛋白合成に与える影響	菅野浩
昭和	49	Thiolaの体内水銀排泄促進効果の検討	高橋等
昭和	49	メチル水銀の腸管吸収に及ぼす重金属イオンの影響	高橋等
昭和	49	メチル水銀とセレンの拮抗に関する実験	高橋等
昭和	49	有機水銀投与ラットにおける軸索流について	高橋康夫
昭和	49	脳の二つの酵素活性に対するメチル水銀の影響	高橋康夫
昭和	49	生体内におけるメチル水銀の蓄積分布 1)腹腔内投与したメチル水銀の鯉の脳における生物学的半減期	滝澤行雄
昭和	49	水俣病認定患者・申請患者及び疑似患者等の主要臓器内水銀含量	滝澤行雄
昭和	49	Autoradiographic techniqueを応用した組織細胞内金属(Hg)の組織化学的証明について	武内忠男
昭和	49	急性発症の小児水俣病長期経過の一部検例	武内忠男
昭和	49	実験的メチル水銀中毒症の発症機構	立津政順
昭和	49	水俣病の臨床知見補遺	立津政順
昭和	49	有機水銀中毒とパーキンソニスムス	立津政順
昭和	49	水俣病の眼球運動異常の研究-特に滑動性前庭眼球運動反射とComputer EOGについて	筒井純 岡村良一
昭和	49	新潟水俣病における毛髪水銀値と臨床症状	椿忠雄
昭和	49	メチル水銀の人体汚染に関する研究-MPG6カ月投与と水銀尿中排泄効果-	椿忠雄
昭和	49	老人健診よりみた水俣病診断の問題点	徳臣晴比古
昭和	49	有機水銀中毒患者の電気生理学的検査による研究	永木譲治
昭和	49	某漁村地区住民の健康調査成績	野村茂
昭和	49	先天性水俣病患者の追跡調査	原田義孝
昭和	49	自然環境におけるメチル水銀生成に関する研究	藤木素士
昭和	49	オートラジオグラフィーによる各種細胞への有機水銀化合物の取り込みと運命に関する研究	藤田恒夫
昭和	49	水俣病の症候に関する研究	三嶋功
昭和	49	まぐろ中の総水銀・メチル水銀及びセレンウムの研究	山口誠哉
昭和	50	尿中 β 2ミクログロブリンと水俣病	井形昭弘
昭和	50	遅発性水俣病の検討	井形昭弘
昭和	50	水俣病の小脳症状	井形昭弘
昭和	50	水俣病の視野-特に内部イソプターの評価とその問題点について-	井形昭弘
昭和	50	水俣病患者の聴力像、特にその低音域障害について	井形昭弘
昭和	50	いわゆる健康老人検診成績	井形昭弘
昭和	50	A) サルにおける実験的メチル水銀中毒症 投与量による病変の差異	生田房弘
昭和	50	B) サルにおける実験的メチル水銀中毒症 メチル水銀の組織障害量	生田房弘
昭和	50	硬組織における有機水銀の沈着と残留について(第1報)	生田房弘
昭和	50	有機水銀中毒症にみられた固視による前庭性眼振解発抑制の解除について	猪初男
昭和	50	水銀化合物の生体内変換と体内蓄積について	井村伸正
昭和	50	Friedmann Visual Field AnalyserとPattern Reversal VERIによる視野異常の研究	岩田和雄
昭和	50	メチル水銀添加マクロ試料の投与実験(第1報ラット)	上田喜一
昭和	50	低級アルキル水銀投与ラットにおける有機・無機水銀の分布並びに排泄	喜多村正次
昭和	50	淡水魚中におけるアルキル水銀の減衰	喜多村正次
昭和	50	有機水銀の末梢神経毒作用についての実験的研究	黒岩義五郎
昭和	50	有明海沿岸住民健康調査成績と認定水俣病患者の比較検討	佐藤武男
昭和	50	有機水銀中毒症における神経軸索病変-最急性例と慢性例を中心に-	白木博次
昭和	50	メチル水銀投与における脳蛋白合成及びRNA合成の阻害	菅野浩
昭和	50	メチル水銀の光化学的分解	高橋等
昭和	50	有機水銀投与ラットにおける神経系の水銀分布、後根神経節における蛋白合成及び軸索流	高橋康夫
昭和	50	自然界での水銀のメチル化とその毒性(第1報)	滝澤行雄
昭和	50	水俣病患者の全臓器中の水銀蓄積分布	滝澤行雄
昭和	50	オートラジオグラフィーの手技を応用した水俣病剖検例における組織内水銀の証明とその分布(第Ⅱ報)	武内忠男
昭和	50	塩化メチル水銀の肝臓B細胞障害性について特にその電子顕微鏡的研究	武内忠男

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	50	水俣病における後頭葉皮質の病理、特に慢性型及び遷延型患者について	武内忠男
昭和	50	水俣病患者における意識障害発作について	立津政順
昭和	50	水俣病の経過に関する二、三の問題	立津政順
昭和	50	有機水銀汚染地区住民と非汚染地区住民の神経学的及び精神医学的調査	立津政順
昭和	50	水俣病及び各種神経疾患の眼球運動異常の定量的研究、衝動運動の速度と正確度	筒井純
昭和	50	メチル水銀中毒ラットの末梢神経伝導速度の推移(予報)	椿忠雄
昭和	50	微量の有機水銀による健康障害(1)汚染川魚摂取の死亡率に及ぼす影響	椿忠雄
昭和	50	新潟水俣病にみられる口腔乾燥症について	椿忠雄
昭和	50	水俣病の治療について	椿忠雄
昭和	50	頸部脊椎症の疫学	徳臣晴比古
昭和	50	水俣病患者の腓腹神経誘発活動電位についての研究	永木譲治
昭和	50	水俣周辺地域住民の食生活構造に関する研究	野村茂
昭和	50	水俣地方精神薄弱児に関する研究(中間報告)	原田義孝
昭和	50	メチル水銀の魚体への蓄積機構に関する研究	藤木素士
昭和	50	オートラジオグラフィによる各種細胞への有機水銀化合物の取込みと運命に関する研究	藤田恒夫
昭和	50	水俣病の症候に関する研究第2報	三嶋功
昭和	50	ラットへの塩化メチル水銀及びセレン化合物の投与実験	山口誠哉
昭和	50	微量水銀の長期間摂取による生体への影響-まぐろ投与猫に於ける生体への影響-	山口誠哉
昭和	51	実験的有機水銀中毒症における微小部X線分析の試み	荒木淑郎
昭和	51	鹿児島県における自然界水銀汚染	井形昭弘
昭和	51	水俣病における尿中 β 2-ミクログロブリンの診断的価値	井形昭弘
昭和	51	水俣病像の解析:視野狭窄と末梢神経障害との相関の検討	井形昭弘
昭和	51	サルの実験的メチル水銀中毒症:微量長期投与時の最小組織障害量とその判定基準	生田房弘
昭和	51	実験的メチル水銀中毒サルの小脳病変の電子顕微鏡学的研究	生田房弘
昭和	51	有機水銀中毒症認定患者と非認定者の平衡神経学的所見の検討	猪初男
昭和	51	細胞膜の透過性に対する水銀化合物の影響	井村伸正
昭和	51	キハダマグロ臓器中蛋白質への水銀化合物の結合性	井村伸正
昭和	51	患者にみられたvisual acuityとLaser Interferometry値との非相関性	岩田和雄
昭和	51	マグロ飼料の投与実験(第2報、ネコの間報告)	上田喜一
昭和	51	水俣病の眼症状補遺	岡村良一
昭和	51	魚類におけるHgとSeの蓄積について	喜多村正次
昭和	51	有機水銀の末梢神経毒作用についての実験的研究(第2報)	黒岩義五郎
昭和	51	高齢水俣病患者と一般老人の聴覚検査所見の比較検討	佐藤武男
昭和	51	メチル水銀投与ラットの脳部域その他の神経系における蛋白合成	菅野浩
昭和	51	水銀性腎障害に対するスピロラク톤の防禦機構	高橋等
昭和	51	β -Thio-D-glucoseの体内メチル水銀排除効果	高橋等
昭和	51	脳RNAPolymerase I 及び II に対するメチル水銀の作用	高橋康夫
昭和	51	脳切片及びシナプトゾームによるNeurotransmitterの取り込みに対するメチル水銀の作用(第1報)	高橋康夫
昭和	51	自然界における気相水銀の分布とその影響-桜島噴気中水銀の健康に及ぼす影響	滝澤行雄
昭和	51	水俣病患者及び水俣病認定申請者における主要臓器中の水銀蓄積量	滝澤行雄
昭和	51	水俣病神経病変の程度とその拮がり及び水俣病の死因について	武内忠男
昭和	51	水俣病申請患者の水俣病病変について	武内忠男
昭和	51	塩化メチル水銀の唾液腺細胞障害性について-特にその電子顕微鏡的研究	武内忠男
昭和	51	老年性神経精神障害と水俣病-高血圧、高血圧脳動脈硬化症症状を中心として-	立津政順
昭和	51	老年性神経精神障害と水俣病-巣症状、せん妄状態、内因性精神病状態について	立津政順
昭和	51	小児期発症の水俣病	立津政順
昭和	51	慢性水俣病患者におけるチオプロニン・スピロラク톤の使用経験	立津政順
昭和	51	Ocular motor apraxiaと水俣病	筒井純
昭和	51	水俣病の主要症候の分析的研究	椿忠雄
昭和	51	水俣病の神経系以外の機能障害の検討	椿忠雄
昭和	51	胎生期の水銀汚染経過を知り得た胎児性水俣病の1例と水銀汚染児の汚染度評価について	椿忠雄
昭和	51	水俣湾周辺地区における健康調査成績	徳臣晴比古
昭和	51	叩打刺激により誘発された指知覚神経活動電位の研究	永木譲治
昭和	51	不知火海沿岸漁家の食生活構造よりみたメチル水銀摂取量の推定	野村茂
昭和	51	水俣地方精神薄弱児並びに学童の運動能	原田義孝
昭和	51	メチル水銀の各種細胞への取込み-オートラジオグラフィによる検討	藤田恒夫
昭和	51	水俣病の症候に関する研究(第3報)-特に慢性型患者の手指の変形について-	三嶋功
昭和	51	水俣病患者の腓腹神経の病変について	宮川太平
昭和	51	メチル水銀とセレンウムの研究-メチル水銀とセレンウムの光化学反応	山口誠哉
昭和	51	水俣病発症当時のヒバリガイモドキ中の水銀、セレンウム、その他の重金属について	山口誠哉
昭和	51	メチル水銀の魚体への蓄積機構に関する研究-その2	山口誠哉
昭和	52	実験的塩化メチル水銀中毒における末梢神経の形態学的及びRIIによる研究	荒木淑郎
昭和	52	有機水銀とセレンウムとの競合(予報)-末梢神経障害の検討	井形昭弘
昭和	52	水俣病の失調症に対するTRHの効果	井形昭弘
昭和	52	胎児性水俣病の診断-Auditory Brain Stem Responseの応用	井形昭弘
昭和	52	水俣病の客観的診断法 (1)末梢神経伝導速度並びに腓腹神経生検所見	井形昭弘
昭和	52	水俣病の客観的診断法 (2)小脳性言語の解析	井形昭弘
昭和	52	軽症慢性有機水銀中毒症における軽微な鳥距野病変の診断とその特異性の検討	生田房弘
昭和	52	聴性脳幹反応(BSR)からみた有機水銀中毒症	猪初男
昭和	52	水銀及びセレンウム化合物の血液内相互作用	井村伸正

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	52	Clostridium cochlearium T-2による水銀化合物の変換反応	井村伸正
昭和	52	視野における明度識別isopterとフリッカーisopterの相関	岩田和雄
昭和	52	ネコのメチル水銀亜急性中毒におけるセレンの影響	上田喜一
昭和	52	有機水銀中毒による神経眼科学的所見(その1)視野	岡村良一
昭和	52	人体諸臓器中の水銀含有量(5年前との比較)	喜多村正次
昭和	52	有機水銀の末梢神経毒作用についての実験的研究(第3報)病理組織学的研究	黒岩義五郎
昭和	52	水俣病認定申請者における平衡神経科学的所見について	佐藤武男
昭和	52	ラット脳のニューロン及びグリア細胞体の蛋白合成に対するメチル水銀投与の影響	菅野浩
昭和	52	環境における微量メチル水銀の測定法	高橋等
昭和	52	水銀性腎障害に対するスピロラク톤の防禦構成(その2)	高橋等
昭和	52	脳Na-ATPaseに対するメチル水銀の作用	高橋康夫
昭和	52	脳切片及びシナプトズームによるNeurotransmitterの取り込みに対するメチル水銀の作用(第2報)	高橋康夫
昭和	52	自然界での水銀のメチル化とその毒性-第2報:環境大気のアルキル水銀の動態	滝澤行雄
昭和	52	魚介類中の蛋白結合水銀について	滝澤行雄
昭和	52	水俣病患者及び水俣病認定申請者における主要臓器中の水銀蓄積量(1977年)	滝澤行雄
昭和	52	ヒト水俣病の脊髄末梢神経病変についての研究	武内忠男
昭和	52	胎児性水俣病の腓腹神経生検の電子顕微鏡的所見の知見補遺	武内忠男
昭和	52	水俣病における薬物療法-バルプロ酸ナトリウムの治療成績	立津政順
昭和	52	水俣病における全身性知覚障害について	立津政順
昭和	52	視野狭窄と眼球運動異常をきたす神経疾患	筒井純
昭和	52	頭髮水銀量からみた最少発症量の再検討	樺忠雄
昭和	52	頭髮水銀分析値からみた新潟水俣病の汚染の特徴	樺忠雄
昭和	52	水俣病の協調運動障害の分析的研究	樺忠雄
昭和	52	水俣病患者のCT所見	樺忠雄
昭和	52	水俣病認定申請者に認められる筋力保持障害について	徳臣晴比古
昭和	52	水俣病患者指のTapping刺激による誘発知覚神経活動電位の研究	永木譲治
昭和	52	水俣地域住民にみられる臨床症状と多変量解析による検討	野村茂
昭和	52	先天性水俣病と精神薄弱に関する研究	原田義孝
昭和	52	マクロファージ細胞型へのメチル水銀の取込み-オートラジオグラフィーによる研究	藤田恒夫
昭和	52	明水園患者における水俣病症状の客観的評価	三嶋功
昭和	52	水俣病の疑いがもたれた腓腹神経の組織所見	宮川太平
昭和	52	金属中毒と複合作用-恒温・恒湿の環境条件下での水銀とセレンウム	山口誠哉
昭和	52	後天性水俣病の判断条件について	荒木淑郎
昭和	52	水俣病症状の客観的診断法 (I)小脳性言語の解析	井形昭弘・三浦功
昭和	52	水俣病症状の客観的診断法 (II)総括	井形昭弘・三浦功
昭和	52	水俣病患者の重心に関する研究	石川哲
昭和	52	コンピューターによる眼振波形の自動分析	猪初男・岩田和雄
昭和	52	新潟水俣病の神経眼科学的研究	猪初男・岩田和雄・樺忠雄
昭和	52	水俣病における視野測定精度向上に関する研究	岩田和雄・佐藤武男・荒木淑郎
昭和	52	正常視野及び透光体混濁の視野に及ぼす影響について	岡村良一・重野幸夫
昭和	52	有機水銀中毒における感覚性ニューロパチー電気生理学的診断についての基礎的研究-I	黒岩義五郎・井形昭弘
昭和	52	水俣病検診における神経耳鼻科学的所見の定量診断法に関する検討	佐藤武男・岡村良一
昭和	52	有機水銀中毒の実態把握と対策の適切化をはかるための基礎的研究	重野幸夫・徳臣晴比古・樺忠雄・立津政順
昭和	52	剖検例からみた慢性水俣病の病理学的特徴について	武内忠男
昭和	52	水俣病の神経眼科的研究-特に赤外線電子瞳孔計による瞳孔反応	武内忠男・石川哲・黒岩義五郎
昭和	52	水俣病における知覚検査法について	立津政順
昭和	52	水俣病患者に見られる協調運動障害の定量的解析	樺忠雄
昭和	52	水俣病診断における視野狭窄の意義	三嶋功・徳臣晴比古・井形昭弘
昭和	52	先天性水俣病患者の臨床	森本弘之
昭和	52	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	樺忠雄
昭和	53	実験的塩化メチル水銀中毒における末梢神経の電気生理学的及び形態学的研究	荒木淑郎
昭和	53	鹿児島県における自然界水銀汚染(続報)	井形昭弘
昭和	53	鹿児島県における水俣病像の解析 1)遅発性水俣病に関する検討	井形昭弘
昭和	53	鹿児島県における水俣病像の解析 2)水俣病における四肢有痛性けいれんの検討	井形昭弘
昭和	53	鹿児島県における水俣病像の解析 3)水俣病における眼球運動失行	井形昭弘
昭和	53	鹿児島県における水俣病像の解析 4)いわゆるBorder lineにおける腓腹神経生検所見と臨床像との対比	井形昭弘
昭和	53	濃厚汚染地区における剖検脳の検討	井形昭弘
昭和	53	水俣病における耳鼻科病像の客観的評価 1)口腔感覚のBSR並びに口笛の音響学的分析について	井形昭弘
昭和	53	水俣病における耳鼻科病像の客観的評価 2)他覚的嗅覚検査法の検討	井形昭弘
昭和	53	軽症慢性有機水銀中毒症における鳥距野病変の定量形態学的検討	生田房弘
昭和	53	有機水銀中毒患者におけるVisual Suppression Test	石川喈
昭和	53	聴性脳幹反応(BSR)からみた有機水銀中毒症(第2報)	猪初男
昭和	53	Clostridium cochlearium T-2による水銀化合物の変換反応	井村伸正
昭和	53	メチル水銀が結合している赤血球内低分子物質	井村伸正
昭和	53	Automatic Perimeter(Field Master視野計101)による新潟水俣病の視野検査について	岩田和雄
昭和	53	某水銀鉱染地域河川の魚類中水銀濃度の推移について	喜多村正次
昭和	53	有機水銀の末梢神経毒作用についての実験的研究(第4報)メチル水銀中毒に対するセレン酸ナトリウムの投与効果-腓腹神経の組織定量的研究	黒岩義五郎
昭和	53	メチル水銀中毒ラットの血銀量と組織変化の経時的推移	佐藤猛
昭和	53	東京都移住後の水俣病1家族の症状推移	佐藤猛
昭和	53	メチル水銀投与ラットの脳細部域及び末梢神経系における蛋白合成阻害(14C-Valina High dose法による再検討)	菅野浩

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	53	Metallothioneinの水銀結合様式の変化	高橋等
昭和	53	マグロ筋肉中水銀とセレン分析の方法論的検討	高橋等
昭和	53	メチル水銀投与ラット後根神経節の神経化学的研究	高橋康夫
昭和	53	神経組織の可溶性酵素に対するメチル水銀の作用	高橋康夫
昭和	53	自然界での水銀のメチル化とその毒性－第3報環境大気中の各種水銀化合物の分布	滝澤行雄
昭和	53	水俣病患者及び水俣病認定申請者における主要臓器中の水銀蓄積量	滝澤行雄
昭和	53	重症小児水俣病の脳病変とDecortication Syndrome	武内忠男
昭和	53	EOG、OKPと水俣病神経病変(中間報告)	武内忠男
昭和	53	水俣病における下半身症状－運動系について	立津政順
昭和	53	水俣病の治療－ATP、ニコチン酸点滴療法	立津政順
昭和	53	Pattern shift VECPIによる他覚的視野測定	筒井純
昭和	53	水俣病患者の協調運動障害、感覚障害の定量分析	椿忠雄
昭和	53	新潟水俣病患者の $\beta 2$ -microglobulinの検討	椿忠雄
昭和	53	水俣病患者のCT所見の解析	椿忠雄
昭和	53	水俣病患者20年後の経過	徳臣晴比古
昭和	53	水俣病患者指の電気刺激による知覚閾値の研究	永木譲治
昭和	53	不知火海沿岸漁家の食生活構造とメチル水銀摂取量推定の試み	野村茂
昭和	53	先天性水俣病患者のsoft neurological sign's	原田義孝
昭和	53	水銀中毒マウスの各種組織への $3H$ -ドパミンの取込み	藤田恒夫
昭和	53	水俣病の症候に関する研究 第4報-Diadocho-meterによる運動緩慢の分析	三嶋功
昭和	53	実験的有機水銀中毒 1)有機水銀投与量と神経系の組織学的変化	宮川太平
昭和	53	実験的有機水銀中毒 2)有機水銀投与による脊髄・延髄の組織所見	宮川太平
昭和	53	メチル水銀中毒を修飾する複合因子と環境因子	山口誠哉
昭和	53	慢性水俣病患者の末梢神経伝達速度に関する研究	荒木淑郎
昭和	53	水俣病の客観的診断における研究	井形昭弘
昭和	53	有機水銀中毒脳組織におけるグングリオシドの変化	生田房弘
昭和	53	軽症慢性有機水銀中毒症における鳥距野病変の定量形態学的研究	生田房弘
昭和	53	水俣病患者におけるSpacial contrast sensitivityの検査－Arden grating testの応用－	石川哲
昭和	53	水俣病検診における計量診断法の確立に関する研究－視運動眼振の新しいパラメータの検討－	猪初男
昭和	53	Automatic Penimeter(Field Master視野計101)による新潟水俣病の視野検査について	岩田和雄
昭和	53	水俣病における電気重心計検査	岡嶋透
昭和	53	小脳失調症における指タッピング障害の分析－パーキンソン病との比較－	黒岩義五郎
昭和	53	水俣病認定者における末梢神経機能について－電気生理学的見地よりの検討－	重野幸次
昭和	53	臨床的軽症水俣病とその病理－血管障害に伴う脳病変との鑑別－	武内忠男
昭和	53	有機水銀中毒症と頸部脊椎症性脊髄症との鑑別診断に関する研究	田島達也
昭和	53	協調運動の定量分析と計量診断法の確立についての研究	椿忠雄
昭和	53	長期追跡よりみた水俣病病像の変遷－本病診断への応用－	徳臣晴比古
昭和	53	先天性水俣病の診断法に関する研究	森山弘之
昭和	53	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	椿忠雄
昭和	54	メチル水銀及びセレンウムの血小板に対する影響に関する研究	井形昭弘
昭和	54	水俣病とパーキンソニズム	井形昭弘
昭和	54	現時点における掘り起こし検診－伊唐島における経験と統計的処理	井形昭弘
昭和	54	慢性有機水銀中毒症剖検例に認められた組織化学的変化	生田房弘
昭和	54	水俣病患者における断続音TTSについて	石川悱
昭和	54	聴覚障害に対する他覚的聴力検査－インピーダンス・オーディオメトリー	猪初男
昭和	54	水銀のbiotransformationにおけるplasmidの役割	井村伸正
昭和	54	メチル水銀と亜セレン酸の血液内相互作用－bis(methylmercuric)selenideの生成－	井村伸正
昭和	54	視野測定における上眼瞼の影響	岩田和雄
昭和	54	ネコのメチル水銀亜急性中毒に対するセレンの影響	上田喜一
昭和	54	水俣病における血圧及び糖尿－住民健康調査及び検診結果より	岡嶋透
昭和	54	水俣病患者の垂直EOG(ETT)、特に発症長期経過水俣病患者の垂直EOGについて	岡村良一
昭和	54	有機水銀の末梢神経毒作用についての実験的研究(第5報)－メチル水銀中毒に対するペニシラミンの効果－	黒岩義五郎
昭和	54	メチル水銀中毒ラットにおける水銀量と小脳の微細構造変化の経時的推移(第2報)	佐藤猛
昭和	54	関東地方在住水俣病患者の臨床症状(予報)	佐藤猛
昭和	54	メチル水銀中毒発症過程における脳及び血漿遊離アミノ酸の変動	菅野浩
昭和	54	メチル水銀－セレン反応系のMass Spectrometer－Computerによる検索	住野公昭
昭和	54	腎水銀Metallothioneinの酵素的分解	高橋等
昭和	54	メチル水銀投与ラット後根神経節の神経化学的研究	高橋康夫
昭和	54	自然界での水銀のメチル化とその毒性－第4報:大気中各種水銀化合物の日内変動	滝澤行雄
昭和	54	水俣地区居住者における主要臓器中の水銀蓄積量－1979年	滝澤行雄
昭和	54	水俣病脳病変の成り立ちに関する研究、特にその好発部位の発生機序に関する考察	武内忠男
昭和	54	老年期における水俣病症状の推移	立津政順
昭和	54	水俣病患者のCMI	立津政順
昭和	54	水俣病患者における膀胱機能障害について	立津政順
昭和	54	Pattern shift VECPIによる他覚的視野測定:水俣病への応用	筒井純
昭和	54	Horseradish Peroxidase(HRP)法によるネコ後頭葉皮質間連合に関する研究:実験的水俣病について	筒井純
昭和	54	メチル水銀汚染と運動神経伝導速度について	椿忠雄
昭和	54	遅発性水俣病と筋萎縮性側索硬化症を合併した一剖検例	椿忠雄
昭和	54	水俣病患者のSensory Evoked Ootential(SEP)とCT-Scan	徳臣晴比古
昭和	54	定量的分析方法による水俣病の振戦の研究	徳臣晴比古

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	54	水俣病の感覚神経伝導速度－糖尿病性末梢神経症との比較－	永木譲治
昭和	54	不知火海沿岸地域の人口動態指標の解析	野村茂
昭和	54	メチル水銀中毒ラットの内分泌神経系の形態変化	藤田恒夫
昭和	54	水俣病の症候に関する研究－第5報 特にDiadocho-Meterによる運動緩慢の分析	三嶋功
昭和	54	視運動性眼振における眼振急速相の振巾と速度との関係	水越鉄理
昭和	54	実験的有機水銀中毒による末梢神経病変の走査型電子顕微鏡による観察	宮川太平
昭和	54	温度環境がメチル水銀の毒性及びセレンウムとの相互関係に及ぼす影響について	山口誠哉
昭和	54	水俣病の末梢神経障害の電気生理学的検査－M波に関する検討－	荒木淑郎
昭和	54	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	井形昭弘
昭和	54	水俣病患者診断結果“他覚的診断法確立への試み”	石川哲
昭和	54	聴覚障害に対する他覚的聴力検査－インピーダンス・オージオメトリー－	猪初男
昭和	54	水俣病患者眼底の超精密検査とその意義	岩田和雄
昭和	54	水俣病における電気重心計検査(第2報)	岡嶋透
昭和	54	水俣病における失調症状	樺島啓吉
昭和	54	健康人の生理的振戦と水俣病患者の振戦の定量的分析	川崎渉一郎
昭和	54	塩化メチル水銀中毒ラットの末梢神経障害に及ぼすペニシラミンの効果	黒岩義五郎
昭和	54	水銀中毒症の文献調査－Preliminary report	重野幸次
昭和	54	水俣病の臨床症状と病変との相関について 特に感覚障害、視野狭窄、難聴および小脳症状と脳神経病変について	武内忠男
昭和	54	水俣病診断のためのCT検査の有用性についての検討	樺忠雄
昭和	54	慢性有機水銀中毒症剖検例に認められた内臓器変化	樺忠雄
昭和	54	水俣病患者のSEP(somato sensory evoked potenrial)とCT scan	徳臣晴比古
昭和	54	水俣病の症候に関する研究 特に運動緩慢の入院治療による変化について	三嶋功
昭和	54	先天性水俣病の診断法に関する研究	森山弘之
昭和	54	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	樺忠雄
昭和	54	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究②	二塚信
昭和	54	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究①	丸山定巳
昭和	55	汚染地区における水晶体内メチル水銀	井形昭弘
昭和	55	マイクロコンピュータによる水俣病自動診断機作成の試み	井形昭弘
昭和	55	有機水銀汚染地区住民より得られた腓腹神経正検所見の特徴	井形昭弘
昭和	55	有機水銀中毒の治療法に関する研究－第1報:Phtha lazone誘導体(EG626)no予防効果	井形昭弘
昭和	55	有機水銀中毒症例の脊髄前後根変化とSMON及びALSにおける病変との比較検討	生田房弘
昭和	55	衝動性眼球運動の定量分析－水俣病と他疾患における検査所見の比較検討－	石川和光
昭和	55	有機水銀中毒ラットのABR	石川喈
昭和	55	細菌の水銀耐性獲得機構について	井村伸正
昭和	55	メチル水銀とセレン化合物の生体内反応－bis(methylmercuric)selenideの成分と分解－	井村伸正
昭和	55	老人性変化の視野に及ぼす影響について	岩田和雄
昭和	55	水俣病における排尿障害	岡嶋透
昭和	55	水俣病剖検例における上丘の神経病理学的研究	岡村良一
昭和	55	ネコに対するカジキマグロの長期投与実験	河合正計
昭和	55	実験的メチル水銀中毒に対するセレン酸ナトリウム、メチルコバラミンの投与効果	黒岩義五郎
昭和	55	関東地方在住水俣病の一部検例	佐藤猛
昭和	55	メチル水銀投与ラットの末梢神経系における蛋白合成阻害:(1-14C)valine大量投与法による検討	菅野浩
昭和	55	メチル水銀投与ラットの脳における酵素活性の変動について	菅野浩
昭和	55	メチル水銀の遊離機序－結合型からビス(メチル水銀)サルフォイドの生成－	住野公昭
昭和	55	メチル水銀の生体内無機化とメタロチオネン	高橋等
昭和	55	新生ラットの脳蛋白代謝に対するメチル水銀の影響	高橋康夫
昭和	55	水俣地区居住者における主要臓器中の水銀蓄積量－1980年	滝澤行雄
昭和	55	体内メチル水銀の代謝の肝障害による修飾	滝澤行雄
昭和	55	軽症水俣病小脳病変の程度と分布について	武内忠男
昭和	55	Arachinoid cystsを伴った先天性水俣病の一例	立津政順
昭和	55	水俣病患者にみられる特徴的情意障害:無力－弛緩－疲労状態	立津政順
昭和	55	水俣病症状を伴ったパーキンソニスムス	立津政順
昭和	55	HRP法によるネコ脳の資格関連連野の連合に関する研究、実験的水俣病について	筒井純
昭和	55	慢性無機水銀中毒ラットにおける末梢神経病変の病理学的研究	樺忠雄
昭和	55	ペインメーターによる水俣病患者の感覚障害の検討	樺忠雄
昭和	55	水俣病の振戦の定量的分析方法による研究(第2報)	徳臣晴比古
昭和	55	水俣・芦北地区の死因別標準化死亡比の検討	野村茂
昭和	55	妊娠ラットへの微量有機水銀投与が胎仔へあたえる影響-出生仔の発達について	原田康隆
昭和	55	胎児性水俣病の聴性脳幹反応の検討(第2報)	三嶋功
昭和	55	前庭性動眼反射検査の定量的分析	水越鉄理
昭和	55	実験的有機水銀中毒の後遺症における末梢神経変化の走査電子顕微鏡による観察	宮川太平
昭和	55	メチル水銀中毒の修飾因子と温度環境に関する研究	山口誠哉
昭和	55	Pupillographic Permetry	青山達也
昭和	55	Pupillographic Permetry－臨床的応用について－	青山達也
昭和	55	水俣病患者における血中および尿中 β_2 -microglobulinについて	荒木淑郎
昭和	55	臨床的には有機水銀中毒症が疑われ、組織学的には同症と診断し得なかった7剖検例	生田房弘
昭和	55	水俣病における眼運動系障害の問題 とくに、加齢による影響について	石川和光
昭和	55	水俣病患者の身体平衡機能	石川哲
昭和	55	眼底所見の電子情報処理と視野の沈下	岩田和雄
昭和	55	水俣病汚染地区および非汚染地区住民の水晶体内メチル水銀量	大庭紀雄

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	55	音響外傷とメチルB ₁₂ —ABRならびにSEM観察法のメチル水銀中毒性難聴実験への応用についての基礎的検討—	大山勝
昭和	55	水俣病における電気重心計検査(第3報)	岡嶋透
昭和	55	水俣病患者におけるArden greating test 正常対照における年齢の影響について	小野美子
昭和	55	小脳障害の定量化についての研究—水俣病患者のCT—ScanとSEP—	川崎渉一郎
昭和	55	水俣病における脳幹部機能検査法 短潜時体性件各誘発電位応用の試み	黒岩義五郎
昭和	55	有機水銀中毒ラットのABR	黒田建彰
昭和	55	水俣病後遺症患者の現状—ADL障害を中心に—	重野幸次
昭和	55	中枢性病変の病理診断における定量化についての研究—特に水俣病病理診断の基礎—	武内忠男
昭和	55	水俣病症状を伴ったパーキンソニスムス	立津政順
昭和	55	水俣病患者にみられる特徴的情意障害:無力—弛緩—疲労状態	立津政順
昭和	55	水俣病患者の感覚障害の定量的把握のための検討	椿忠雄
昭和	55	ペインメーターによる水俣病患者の感覚障害の検討	椿忠雄
昭和	55	小脳障害の定量化についての研究 シグナルプロセッサーによる企図振戦の分析・水俣病を中心として(第2報)	徳臣晴比古
昭和	55	有機水銀中毒の治療法に関する研究 第一報:phtha lazone誘導体(EG626)の予防効果	新名清成
昭和	55	マイクロコンピューターによる水俣病自動診断機作成の試み	浜田陸三
昭和	55	振動性把握反射の検討	本間三郎
昭和	55	水俣病患者の予後に関する研究	三嶋功
昭和	55	加速度・振子様回転刺激による視運動性・前庭性動眼反射検査装置の開発	水越鉄理
昭和	55	有機水銀汚染地区住民より得られた腓腹神経生検所見の特徴	皆内康広
昭和	55	運動機能障害の判定についての研究	森山弘之
昭和	55	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	椿忠雄
昭和	55	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究②	重松逸造
昭和	55	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究①	丸山定巳
昭和	56	水俣病患者の感覚障害—短潜時SEPによる検討	荒木淑郎
昭和	56	水俣病における異常知覚—全身型知覚障害例の検討	井形昭弘
昭和	56	水俣病の客観的診断法 1. CTスキャン	井形昭弘
昭和	56	水俣病の客観的診断法 2. 尿中 β -D-N-Acetylglucosamiidase	井形昭弘
昭和	56	有機水銀中毒ラットの脳内TRH含量の変動	井形昭弘
昭和	56	水俣病認定患者のfollow up study	井形昭弘
昭和	56	有機水銀中毒症の病変分布の特異性について;人体解剖例と実験的研究	生田房弘
昭和	56	メチル水銀の胆汁中排泄における動物種差	井村伸正
昭和	56	水俣病における100-Hue Test	岩田和雄
昭和	56	水俣病の臨床的研究—剖検例における生前の症状、症候の検討	岡嶋透
昭和	56	有機水銀中毒症の神経眼科的所見 その2.視野・眼球運動について補遺	岡村良一
昭和	56	水俣病剖検例の水晶体内水銀量について	岡村良一
昭和	56	水俣病症例に対する完全自動視野計オクトパスの使用経験	岡村良一
昭和	56	メチル水銀の猿の感覚系に及ぼす影響	黒岩義五郎
昭和	56	軽症水俣病剖検例における小脳“Apical scar”の検討—通常剖検例との比較	佐藤栄一
昭和	56	メチル水銀による新生ラット小脳の微細構造の変化	佐藤猛
昭和	56	ラット脳細胞分画におけるタンパク質リン酸化に対するメチル水銀の作用について	菅野浩
昭和	56	メチル水銀と硫黄化合物の挙動	住野公昭
昭和	56	有機水銀の生体内無機化に関する研究	高橋等
昭和	56	ニューロン特異蛋白NSE及びグリア細胞特異蛋白NNEのmRNAに対するメチル水銀の影響	高橋康夫
昭和	56	水俣地区居住者における主要臓器中の水銀蓄積量—1981年	滝澤行雄
昭和	56	大気中水銀の分布と身体負荷量の推定	滝澤行雄
昭和	56	水俣病における甲状腺の病理学的研究	武内忠男
昭和	56	大脳の海綿状変成とVEP—水俣病VS Creutzfeldt-Jakb病	筒井純
昭和	56	水俣病の自律神経機能の検討—心電図のR-R感覚の変動から	椿忠雄
昭和	56	水俣病の感覚障害—水俣病における短潜時SEPについて	徳臣晴比古
昭和	56	マイクロコンピューターを用いた水俣病申請者の平衡機能検査データの登録	中野雄一
昭和	56	水俣市における地域人口動態統計の解析	野村茂
昭和	56	妊娠ラットへの微量有機水銀投与が胎仔へ及ぼす影響 (1)出生仔の発達について	原田康隆
昭和	56	人体臓器中の水銀濃度に関する調査研究	藤木素士
昭和	56	水俣病における自律神経障害の検討	三嶋功
昭和	56	眼振計(ENG)検査の自動分析システム	水越鉄理
昭和	56	メチル水銀中毒における行動科学的研究	山口誠哉
昭和	56	水銀蒸気曝露による水銀の生体内分布及びセレンの修飾作用に案する研究	山口誠哉
昭和	56	視野の他覚的測定法の検討	青山達也
昭和	56	水俣病患者における電気生理学的診断法の確立に関する研究	荒木淑郎
昭和	56	水俣病における知覚異常の客観的評価法に関する研究	井形昭弘
昭和	56	有機水銀中毒と純粋な酸素欠乏状態とで生ずる小脳病変の形態学的類似性について	生田房弘
昭和	56	水俣病に見られるSquare wave jerks	石川哲
昭和	56	水俣病と色相配列試験	岩田和雄
昭和	56	水俣病認定患者の視野異常の経過	大庭紀雄
昭和	56	水俣病認定患者の聴力障害の推移	大山勝
昭和	56	平衡機能の定量化に関する研究	岡嶋透
昭和	56	水俣病症例に対する完全自動視野計オクトパスの使用経験	熊谷和久
昭和	56	実験的有機水銀中毒における中枢神経機能障害の検索	黒岩義五郎
昭和	56	水俣病と各種疾患の鑑別に関する研究—水俣病の排尿障害についての病理—	武内忠男
昭和	56	新潟水俣病の検診と審査の2〜3の検討	椿忠雄

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	56	Quantitative analysis of tremor in Minamata disease	徳臣晴比古
昭和	56	水俣病に対する新しい神経耳科学的アプローチ	中野雄一
昭和	56	胎児性水俣病患者のCT所見	三嶋功
昭和	56	Galvanic body-sway testの定量的分析	水越鉄理
昭和	56	有機水銀中毒症の神経眼科的所見－その2 視野・眼球運動について 補遺	皆良田研介
昭和	56	水俣病患者の追跡調査－とくに水俣病患者の死因について－	箕輪真澄
昭和	56	塩化メチル水銀中毒ラットにおける末梢神経病変の電気生理学的・病理組織学的検討	宮武正
昭和	56	運動機能障害の判定についての研究	森山弘之
昭和	56	ラットの耳小骨筋反射と聴性脳幹反応	吉田重彦
昭和	56	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	椿忠雄
昭和	56	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究①	重松逸造
昭和	56	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究②	重松逸造
昭和	57	塩化メチル水銀中毒ラットの脊髄後根神経節－とくにsatellite細胞の変化について	荒木淑郎
昭和	57	水俣病の客観的診断法－CTスキャン(第Ⅱ報)	井形昭弘
昭和	57	全身知覚脱失例の客観的評価	井形昭弘
昭和	57	加圧環境におけるラット有機水銀中毒症の形態学的検討	生田房弘
昭和	57	有機水銀中毒ラットのABRとMLR	石川喈
昭和	57	培養知覚神経節細胞に対するメチル水銀の影響－微小管障害に注目して	井村伸正
昭和	57	Arden Grating Chart応用のための基礎的研究(加齢及び白内障の影響について)	岩田和雄
昭和	57	水俣病患者の舌運動のエレクトロパトグラフによる解析	大山勝
昭和	57	胎児性水俣病における瞬目反射及び短潜時SEP	岡嶋透
昭和	57	メチル水銀中毒ラットにおける腓腹神経及び第6腰髄後根有髄線維数の変化と脊髄後根神経節神経細胞数の変化の比較	黒岩義五郎
昭和	57	軽症水俣病剖検例における小脳及び大脳の組織形態計測による検討	佐藤栄一
昭和	57	メチル水銀中毒ネコの後頭葉におけるノルエピネフリン受容体の変化	佐藤猛
昭和	57	メチル水銀投与ラットの後根神経節におけるRNA合成活性の変動	菅野浩
昭和	57	メチル水銀投与ラットの神経系における酵素活性の変動	菅野浩
昭和	57	メチル水銀と含硫化合物の相互作用	住野公昭
昭和	57	メチル水銀の無機化反応とマクロファージ機能	高橋等
昭和	57	メチル水銀による過酸化脂質形成促進とセレン投与による抑制	高橋等
昭和	57	メチル水銀中毒動物にみられる痙攣誘発剤に対する抵抗増大	高橋等
昭和	57	ラット神経系における脳特異蛋白の免疫組織化学とメチル水銀投与の影響	高橋康夫
昭和	57	水俣地区居住者における主要臓器中水銀量の推移－最近10年間の総括	滝澤行雄
昭和	57	石炭焚転と水銀の大気への負荷量の試算(第2報)	滝澤行雄
昭和	57	いわゆる無酸素症とメチル水銀中毒症との神経系病変の比較的研究(続報)	武内忠男
昭和	57	最軽症例の水俣病病変についての再検討－境界領域の水俣病病理所見	武内忠男
昭和	57	水俣病の視覚誘発動的脳電位図	筒井純
昭和	57	実験的有機水銀中毒の電気生理学的及び病理学的研究－視的環境の影響について(中間報告)	筒井純
昭和	57	幼若ラット上頸神経節におけるメチル水銀の神経毒性についての生化学的検索－殊にキノホルムの神経毒性との生化学的比較	椿忠雄
昭和	57	最近の水俣病認定申請者の耳神経学的所見の比較検討	中野雄一
昭和	57	水俣市における地区別・死因別標準化死亡比(SMR)の解析	野村茂
昭和	57	人体臓器中の水銀濃度に関する調査研究 その2	藤木素士
昭和	57	慢性期水俣病患者の治療	三嶋功
昭和	57	胎児性水俣病のCT所見	三嶋功
昭和	57	Galvanic Body Sway Testによる末梢中枢前庭系障害の鑑別	水越鉄理
昭和	57	メチル水銀中毒症における脳エネルギー代謝の研究:核磁気共鳴法の応用	宮武正
昭和	57	酸化還元酵素に及ぼす水銀蒸気の影響	山口誠哉
昭和	57	水俣病認定患者フォローアップの診断への応用に関する研究	荒木淑郎
昭和	57	水俣病における感覚障害についての検討	井形昭弘
昭和	57	水俣病の客観的診断法－CT scan－	井形昭弘
昭和	57	有機水銀中毒症の初期細胞変化:ミトコンドリアの著しい形態変化	生田房弘
昭和	57	水俣病の小脳脳炎と眼運動系障害に関する研究	石川和光
昭和	57	水俣病にみられる固視微動異常	石川哲
昭和	57	水俣病のCT所見	出田透
昭和	57	水俣病診断における鑑別診断のための眼底分析法	岩田和雄
昭和	57	水俣病の臨床と病理所見の比較検討－25年の経過をとった典型水俣病の一剖検例－	衛藤光明
昭和	57	心因性視野障害と自動視野検査	大庭紀雄
昭和	57	水俣病患者の舌運動のエレクトロパトグラフによる解析	大山勝
昭和	57	水俣病患者の平衡機能に関する研究	岡嶋透
昭和	57	水俣病患者の身体平衡機能	小沢治夫
昭和	57	水俣病の客観的診断法 CTスキャン(第Ⅱ報)	音瀬広章
昭和	57	有機水銀中毒患者における大脳皮質興奮性の検索方法－Long-Loop Reflexの検討－	黒岩義五郎
昭和	57	水俣地区居住者における主要臓器水銀量の推移－最近10年間の総括－	滝澤行雄
昭和	57	診断の条件－疫学的背景と有症者との関係について	椿忠雄
昭和	57	昭和57年度、水俣病における総合研究	中野雄一
昭和	57	水俣病患者の歩行障害の客観的評価に関する研究	三嶋功
昭和	57	視運動性前庭性動眼反射検査の臨床診断的意義	水越鉄理
昭和	57	水俣病の上丘障害の基礎研究－特に網膜と上丘との線維結合様式として－	皆良田研介
昭和	57	水俣病における平衡障害の定量法に関する研究	宮武正
昭和	57	実験的水俣病に関する研究－有機水銀中毒ラットの末梢神経水銀量－	村井由之
昭和	57	小児水俣病と精神薄弱の鑑別に関する研究	森山弘之

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	57	知能障害を有する水俣病認定申請者の聴力検査におけるABRの有用性について	吉田重彦
昭和	57	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	椿忠雄
昭和	57	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究	重松逸造
昭和	58	塩化メチル水銀中毒ラットの神経、肝及び腎組織におけるライソゾーム酵素の動態について	荒木淑郎
昭和	58	獅子島における現地検診の結果とその検討	井形昭弘
昭和	58	慢性有機水銀中毒症におけるH波の検討	井形昭弘
昭和	58	末梢神経変部の細胞外間隙を満たす浮腫液の形態：病変の再生修復に果たす役割について	生田房弘
昭和	58	マウス組織中のメチル水銀含有低分子量物質	井村伸正
昭和	58	メチル水銀毒性に及ぼすセレン欠乏の影響	井村伸正
昭和	58	自動視野計ペリテストの応用	岩田和雄
昭和	58	脳性麻痺における臨床的、神経放射線学的並びに電気生理学的研究－胎児性水俣病との対比において	岡嶋透
昭和	58	水俣病の臨床的研究－病理所見との対比	岡嶋透
昭和	58	水俣病患者の感覚障害の研究－腓腹神経の電気生理学的並びに組織定量的研究	黒岩義五郎
昭和	58	神経細胞形態計測用画像処理装置(MAPPS-1)の開発	佐藤栄一
昭和	58	メチル水銀中毒ネコの後頭葉におけるノルエピネフリン受容体の変化(第2報)	佐藤猛
昭和	58	ラット末梢神経組織の蛋白磷酸化反応に対するメチル水銀の作用	菅野浩
昭和	58	メチル水銀とハイドロジサルファイド(HS-S-CH ₂ ...)化合物の挙動	住野公昭
昭和	58	メチル水銀の無機化反応とマクロファージ機能(その2)	高橋等
昭和	58	メチル水銀の生体内無機化と活性酸素	高橋等
昭和	58	メチル水銀投与動物における脳特異蛋白の研究	高橋康夫
昭和	58	メチル水銀投与動物における視神経の軸索流について	高橋康夫
昭和	58	最近10年間の水俣病認定患者及び非認定者における臓器内水銀量の経年変化(第Ⅱ報)	滝澤行雄
昭和	58	水俣病の検診、審査促進のための病理診断に関する研究－特に高齢者水俣病の病理について	武内忠男
昭和	58	ネコ水俣病について、特に水銀の組織化学的分布についての知見補遺	武内忠男
昭和	58	視覚活動と水銀のとりこみに関する実験的研究	筒井純
昭和	58	幼若ラット上頸部交感神経節の蛋白質合成に及ぼすメチル水銀の影響	椿忠雄
昭和	58	水俣病認定申請者における嗅覚障害	中野雄一
昭和	58	八代海沿岸漁村地区の死因構造の解析	野村茂
昭和	58	妊娠ラットへの微量有機水銀投与が胎仔へあたえる影響 第3報：各臓器の水銀含有量及び病理学的所見について	原田康隆
昭和	58	人体臓器中の水銀濃度に関する調査研究－その3	藤木素士
昭和	58	アルカリ乾電池に含まれる水銀による環境汚染に関する研究	藤木素士
昭和	58	メチル水銀によるエネルギー代謝阻害に関する研究	藤木素士
昭和	58	水俣病患者の視覚誘発電位	三嶋功
昭和	58	水俣病患者における皮膚血管拡張反応－ヒナルゴン軟膏塗布による皮膚温の変化	三嶋功
昭和	58	有機水銀中毒症例のOKNIにみられたいわゆるHyper Nystagmus所見に関する一考察(ランダム刺激OKNとの比較について)	水越鉄理
昭和	58	メチル水銀投与ラットにおける一次感覚神経系の蛋白質の研究	宮武正
昭和	58	メチル水銀・セレン投与ラットの過酸化脂質生成とグルタチオンペルオキシダーゼ活性の変化	山口誠哉
昭和	58	慢性水俣病のCT scanによる検討－最近の水俣病認定患者のCT所見の定量的分析を中心に－	荒木淑郎
昭和	58	新潟において1979年以降に剖検された慢性有機水銀中毒3症例の病理解剖所見	生田房弘
昭和	58	有機水銀中毒症の嗅覚障害に関する臨床的研究	石川和光
昭和	58	水俣病患者の身体平衡機能	石川哲
昭和	58	水俣病の感覚障害－体性感覚誘発電位による検討－	出田透
昭和	58	Maxwell視による青錐体計視感度測定とTransient Tritanopia Effectの検討	岩田和雄
昭和	58	水俣病の検診・審査促進のための病理診断に関する研究－特に高齢者水俣病の病理について－	衛藤光明
昭和	58	水俣病検診・審査促進に関する調査研究	大庭紀雄
昭和	58	耳鳴分析による病態診断の試み(第1報) 耳鳴患者のTinnitus Synthesizerを用いた解析成績	大山勝
昭和	58	水俣病の神経放射線学ならびに神経生理学的研究	岡嶋透
昭和	58	有機水銀汚染による健康被害の実態調査－獅子島現地検診の結果とその検討－	音瀬広章
昭和	58	有機水銀中毒患者における視野障害の他覚的検索方法－図形反転視野誘発電位による検討－	黒岩義五郎
昭和	58	水俣病認定患者および水俣病認定申請者における主要臓器中総水銀量およびメチル水銀量	滝澤行雄
昭和	58	後脛骨神経刺激による体性感覚誘発電位の期限及び臨床応用の有用性の検討、特に水俣病の感覚障害の診断に関連して	辻貞俊
昭和	58	判断条件についての考察	椿忠雄
昭和	58	慢性有機水銀中毒症の嗅覚および聴覚系の形態学的検査－慢性中毒動物によるモデル実験－	中野雄一
昭和	58	水俣病患者の予後に関する研究(第2報)	三嶋功
昭和	58	マイコン制御による総合的刺激検査装置の臨床的意義	水越鉄理
昭和	58	水俣病の診断に関する研究－Romberg徴候の定量的解析－	宮武正
昭和	58	水俣病の検診・審査促進のための神経内科に係る臨床診断に関する研究－小児水俣病の神経学的臨床診断に関する研究－	森山弘之
昭和	58	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	椿忠雄
昭和	58	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究	重松逸造
昭和	59	水圏における水銀の動態に関する研究	赤木洋勝
昭和	59	塩化メチル水銀中毒ラットの神経、肝及び腎組織におけるProtease及びそのinhibitorの動態について	荒木淑郎
昭和	59	有機水銀中毒ラットの有機フリーラジカルの測定	井形昭弘
昭和	59	水俣病患者のNMR-CTについて	井形昭弘
昭和	59	有機水銀中毒における脳腫脹：神経細胞変性に伴うアストロサイトの腫脹と病巣修復について	生田房弘
昭和	59	Visual Suppression testにおける熊本水俣病と脊髄小脳変性症との比較	石川悌
昭和	59	妊娠中に母体を通じて有機水銀に曝露されたマウスの生後観察	井上稔
昭和	59	メチル水銀の腎臓中への蓄積機構	井村伸正
昭和	59	メチル水銀毒性に及ぼす食餌中セレン濃度の影響(誌上発表)	井村伸正
昭和	59	微生物の水銀耐性獲得機構と水銀のメチル化・脱メチル化反応	井村伸正
昭和	59	自覚的MTF測定装置(CTS-5000)の応用のための基礎的研究	岩田和雄

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	59	水俣病症例における聴性中間反応の検討	大山勝
昭和	59	水俣病患者の追跡調査	岡嶋透
昭和	59	Krimsky Eye Cup PesimetryとGoldman Sesimetryの比較	岡村良一
昭和	59	水俣病患者の調節に関する研究(予報)	岡村良一
昭和	59	慢性水俣病剖検例の上丘障害と内矢状層障害の比較研究	岡村良一
昭和	59	脳神経系における酵素及び蛋白合成系に対するメチル水銀毒性	小俣三郎
昭和	59	メチル水銀中毒ラットにおける末梢有髄神経線維の再生能	黒岩義五郎
昭和	59	無機水銀直接定量法とラット胎仔、新生仔におけるメチル水銀無機化反応の欠如	小西鉄朗
昭和	59	軽症水俣病大脳皮質の画像処理装置による組織定量的検討	佐藤栄一
昭和	59	メチル水銀中毒ネコ:ノルエピネフリン受容体の変化と超微形態との対比	佐藤猛
昭和	59	ハムスター神経組織におけるメチル水銀の蓄積と酵素活性の変動についてーラットとの比較	菅野浩
昭和	59	動物体内でのメチル水銀Biotransformationの抑制と促進	須田郁夫
昭和	59	メチル水銀投与動物に対するハイドロダイサルファイドの効果	住野公昭
昭和	59	動物体内でのメチル水銀Biotransformationの促進と抑制	高橋等
昭和	59	メチル水銀投与動物の視覚系に関する生化学的研究	高橋康夫
昭和	59	廃棄乾電池中水銀等による身体負荷量	滝澤行雄
昭和	59	メチル水銀のDNA傷害性に関する研究ーαトコフェロールによる傷害の抑制について	滝澤行雄
昭和	59	高齢者水俣病の病理(続報)、対照高齢者脳の水銀組織化学	武内忠男
昭和	59	Vibration neuropathyについてー水俣病末梢神経障害の対照としての観察	武内忠男
昭和	59	視覚活動と水銀のとりこみに関する研究	筒井純
昭和	59	新潟水俣病の症候と診断、特に判断条件との関連	椿忠雄
昭和	59	正常若年者及び発達期脳障害児における動脈変化ー若年水俣病の対照として	長嶋和郎
昭和	59	メチル水銀の血中、胆汁中での動態とセレンによる生体内動態の修飾	永沼章
昭和	59	有機水銀中毒ラットの嗅上皮所見	中野雄一
昭和	59	水銀による環境汚染、特に海洋微生物への影響について	中村邦彦
昭和	59	水俣病患者の死因別SMR及び生存率について	野村茂
昭和	59	メチル水銀の生体内動態に関する研究	平山紀美子
昭和	59	ラット条件行動に及ぼす塩化メチル水銀の影響	福田健夫
昭和	59	人体臓器中の水銀濃度に関する調査研究ーその4	藤木素士
昭和	59	水銀中毒動物の行動と脳内アミン	藤崎正
昭和	59	培養神経系細胞でのメチル水銀毒性の研究	三浦郷子
昭和	59	水俣病患者の歩行障害に関する研究	三嶋功
昭和	59	水俣病患者における骨代謝の検討	三嶋功
昭和	59	視運動性眼振検査の加齢現象について	水越鉄理
昭和	59	水俣病のサーモグラフィーによる検討	宮武正
昭和	59	メチル水銀及び無機水銀をラットの側脳室内に投与した際の諸臓器への分布	山口誠哉
昭和	59	メチル水銀を早期投与した仔ラットの行動学的研究	山口誠哉
昭和	59	水圏における水銀の動態に関する研究	赤城洋勝
昭和	59	最近の水俣病認定患者の臨床像についてー感覚障害パターンを中心にー	荒木淑郎
昭和	59	慢性水俣病のCT scanによる検討(第2報)ー最近の水俣病認定患者ならびに非認定例の頭部CT scanの対比を中心にー	荒木淑郎
昭和	59	水俣病における末梢神経障害の客観的調査ー腓腹神経病理所見の検討ー	井形昭弘
昭和	59	剖検により慢性有機水銀中毒症と診断された1未認定例	生田房弘
昭和	59	新潟水俣病の聴力障害ー初期症例を中心にー	石川和光
昭和	59	長期経過水俣病の聴力障害	石川悌
昭和	59	水俣病の空間周波数特性、固視機能、瞬目反射(閃光刺激)ー後頭葉病変及び小脳変性症を対象として	石川哲
昭和	59	水俣病の感覚障害ー体性感覚誘発電位による検討ー	出田透
昭和	59	妊娠中に母体を通じて有機水銀に曝露されたマウスの生後観察	井上稔
昭和	59	微生物の水銀耐性獲得機構と水銀のメチル化・脱メチル化反応	井村伸正
昭和	59	EER(Electrically Evoked Response)の応用	岩田和雄
昭和	59	心因性反応における定量視野	大庭紀雄
昭和	59	耳鳴分析による病態診断の試み(第2報)ー無響室内耳鳴についてー	大山勝
昭和	59	水俣病における短潜時体性感覚誘発電位および瞬目反応	岡嶋透
昭和	59	Krimsky Eye Cup Perimetry と Goldman Perimetryの比較	岡村良一
昭和	59	水俣病における体性感覚誘発電位所見	黒岩義五郎
昭和	59	無機水銀直接定量法とラット胎仔、新生仔におけるメチル水銀無機化反応の欠如	小西鉄朗
昭和	59	脳神経系における酵素及び蛋白合成系に対するメチル水銀毒性	小俣三郎
昭和	59	動物体内でのメチル水銀Biotransformationの抑制と促進	須田郁夫
昭和	59	知覚障害のみを呈する水俣病疑似例についての考察	椿忠雄
昭和	59	メチル水銀の血中、胆汁中での動態とセレンによる生体内動態の修飾	永沼章
昭和	59	水俣病申請者における聴覚所見	中野雄一
昭和	59	水銀による環境汚染、特に海洋微生物への影響について	中村邦彦
昭和	59	メチル水銀の生体内動態に関する研究ーマウスにおけるメチル水銀の生体内分布ー	平山紀美子
昭和	59	水銀中毒動物の行動と脳内アミン	藤崎正
昭和	59	培養神経系細胞でのメチル水銀毒性の研究	三浦郷子
昭和	59	サーモグラフィーによる末梢自律神経障害の客観的検討	三嶋功
昭和	59	聴性誘発反応のマイクロコンピュータ処理	水越鉄理
昭和	59	水俣病のサーモグラフィーによる検討	宮武正
昭和	59	正中神経刺激による体性感覚誘発電位脳電図(頭皮上分布)の臨床応用	村井由之
昭和	59	水俣病の検診・審査促進のための神経内科に係る臨床診断に関する研究ー小児水俣病の神経学的臨床診断に関する研究ー	森山弘之
昭和	59	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	椿忠雄

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	59	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究	重松逸造
昭和	60	実験的塩化メチル水銀中毒症における末梢神経変性機序(第4報)ー血液ー神経関門の観察から	荒木淑郎
昭和	60	水俣病における体性感覚誘発電位の検討	有村公良
昭和	60	水俣病剖検例における感覚系組織水銀量の検討	有村公良
昭和	60	水俣病症候の解析ーいわゆるボーダーライン層の神経症候に関して	井形昭弘
昭和	60	末梢Waller変性における浮腫の形態学的検討:有機水銀中毒病変を理解するために	生田房弘
昭和	60	水俣病の電気生理学的研究 とくに誘発電位について	稲吉鉦三
昭和	60	メチル水銀胎仔毒性発見に及ぼすセレン摂取量の影響	井村伸正
昭和	60	メチル水銀の腎臓への取り込みにおけるγGTPの役割(誌上発表)	井村伸正
昭和	60	Cortical OKNIによるコントラスト感度測定に関する研究	岩田和雄
昭和	60	水俣病の感覚障害、ことに複合感覚検査成績について	岡嶋透
昭和	60	求心性視野狭窄と滑動性追従運動異常がみられた二硫化炭素中毒について	岡村良一
昭和	60	メチル水銀投与ラットにおける末梢有髄神経繊維の再生	黒岩義五郎
昭和	60	軽症水俣病大脳皮質の画像処理装置による組織定量的検討そのⅡ	佐藤栄一
昭和	60	メチル水銀中毒ネコの後頭葉におけるノルエピネフリン及びアセチルコリン受容体の変化	佐藤猛
昭和	60	メチル水銀中毒ネコの後頭葉におけるノルエピネフリン受容体の変化	佐藤猛
昭和	60	ハムスター組織におけるメチル水銀の蓄積、ラットとの比較(その2)	菅野浩
昭和	60	メチル水銀投与動物に対するハイドロダイサルファイドとS化合物の共存効果	住野公昭
昭和	60	網内系ブロッカーによるメチル水銀biotransformationの抑制	高橋等
昭和	60	活性酸素生成系及び利用系によるアルキル水銀の無機化	高橋等
昭和	60	マクロファージ及び多核血液球によるアルキル水銀無機化の研究	高橋等
昭和	60	メチル水銀投与家兎の後根神経節におけるmRNA含量について	高橋康夫
昭和	60	メチル水銀投与家兎の中枢神経系におけるコレシストキニン濃度	高橋康夫
昭和	60	中枢及び末梢神経系におけるアミノ酸のuptakeに対するメチル水銀投与の影響	高橋康夫
昭和	60	水俣地区居住者における主要臓器中の水銀蓄積量(1983から1985)	滝澤行雄
昭和	60	一般環境大気の微量水銀による健康影響の問題と評価	滝澤行雄
昭和	60	水俣病経過例の病理学的研究(Ⅰ)脳における大切片についての水銀分布	武内忠男
昭和	60	水俣病経過例の病理学的研究(Ⅱ)水銀定量値とその組織化学並びに生体色素との鑑別について	武内忠男
昭和	60	実験的有機水銀中毒における17野の形態計測的研究	筒井純
昭和	60	視覚活動と水銀の取り込みに関する研究	筒井純
昭和	60	視覚誘発動的脳電位図法の脳疾患への応用	筒井純
昭和	60	メチル水銀中毒症の基本的臨床像ー感覚障害と聴力障害について	椿忠雄
昭和	60	正常若年者及び発達期脳障害児における冠動脈変化ー若年水俣病の対象として	長嶋和郎
昭和	60	水俣病の電気生理学的研究 体性感覚誘発電位、視覚誘発電位	中西亮二
昭和	60	有機水銀中毒ラットの内耳所見	中野雄一
昭和	60	水俣病患者の死因分析	野村茂
昭和	60	求心性視野狭窄と図形反射視覚誘導電位 健康者及び患者における検討	福井律子
昭和	60	有機水銀中毒におけるGM1の効果	福田健夫
昭和	60	脳脂質に及ぼすメチル水銀の影響に関する研究	藤木素士
昭和	60	人体臓器中の水銀濃度に関する研究(その5)(誌上発表)	藤木素士
昭和	60	有機水銀汚染地区住民における動脈硬化について	三嶋功
昭和	60	視性眼反射の利得の分析	水越鉄理
昭和	60	水銀中毒ラットにおける筋エネルギー代謝の検討	宮武正
昭和	60	有機水銀中毒動物の行動と脳内アミン	村尾光治
昭和	60	脳に対するメチル水銀の神経生化学的影響	山口誠哉
昭和	60	慢性水俣病診断の問題点ー神経症候並びに患者老齢化に伴う各種合併症の実態を中心にー	荒木淑郎
昭和	60	水俣病における短潜時体性感覚誘発電位の検討	有村公良
昭和	60	水俣病剖検例における体性感覚系組織水銀量と病理所見の検討	有村公良
昭和	60	水俣病症候の解析ーいわゆるボーダーライン層の神経症候に関してー	井形昭弘
昭和	60	慢性有機水銀中毒症の1剖検例ー経過20年の長期生存例ー	生田房弘
昭和	60	嗅球、鼻粘膜の水銀蓄積量に関する実験的研究	石川和光
昭和	60	Visual suppression testと加齢との関係	石川喈
昭和	60	水俣病と平衡機能、水銀など微量元素分析法、後頭葉と眼球運動ー水俣病との関連を中心にー まとめ	石川哲
昭和	60	水俣病と平衡機能、水銀など微量元素分析法、後頭葉と眼球運動ー水俣病との関連を中心にー 1)Balance Study of Methyl Mercury Poisoning	石川哲
昭和	60	水俣病と平衡機能、水銀など微量元素分析法、後頭葉と眼球運動ー水俣病との関連を中心にー 2)環境汚染と微量元素分析法の意義	石川哲
昭和	60	水俣病と平衡機能、水銀など微量元素分析法、後頭葉と眼球運動ー水俣病との関連を中心にー 3)後頭葉と眼球運動	石川哲
昭和	60	水俣病における視覚誘発電位の検討	出田透
昭和	60	パターンVEPIによる視覚的コントラスト感度測定に関する研究	岩田和雄
昭和	60	心因性視野障害に関する臨床的研究	大庭紀雄
昭和	60	耳鳴分析による病態診断の試み(第3報)ー自記オージオメトリーーの応用	大山勝
昭和	60	水俣病患者の聴性脳幹反応(ABR)および中潜時聴性反応(MLR)	岡嶋透
昭和	60	水俣病の電気生理学的研究ー特に誘発電位についてー	岡嶋透
昭和	60	水俣病患者の調節に関する研究	岡村良一
昭和	60	Krimsky Eye Cup視野について(第2報)	岡村良一
昭和	60	求心性視野狭窄に対する客観的検査法ー図形反転視覚誘発電位の有用性	黒岩義五郎
昭和	60	メチル水銀中毒ネコの後頭葉におけるノルエピネフリン受容体の変化	佐藤猛
昭和	60	中枢および末梢神経系におけるアミノ酸のuptakeに対するメチル水銀投与の影響	高橋康夫
昭和	60	視覚誘発動的脳電位図法の脳疾患への応用	筒井順
昭和	60	新潟水俣病の診断と、環境庁事務次官通知(昭46)ならびに後天性水俣病の判断基準(昭52)との関係	椿忠雄
昭和	60	重心動揺計を用いた中枢性疾患と末梢前庭性疾患の鑑別	中野雄一

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	60	求心性視野狭窄と図形反転視覚誘発電位－健康者および患者における検討－	福井律子
昭和	60	軽症水俣病の対照としての小脳皮質の病理学的研究	松山春郎
昭和	60	水俣病患者の予後に関する研究(第3報)	三嶋功
昭和	60	重心動揺軌跡長と周波数分析の診断的意義について	水越鉄理
昭和	60	Hopf法による運動神経伝導速度分布の測定－測定自動化と水俣病診断に対する有用性の検討	宮武正
昭和	60	後脛骨神経刺激による体性感覚誘発電位トポグラフィーの臨床応用	村井由之
昭和	60	有機水銀中毒動物の行動と脳内アミン	村尾光治
昭和	60	小児水俣病患者の鑑別診断	森山弘之
昭和	60	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	椿忠雄
昭和	60	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究	重松逸造
昭和	61	慢性水俣病診断の問題点(第一報)－神経症候並びに患者高齢化に伴う各種合併症の実態を中心に	荒木淑郎
昭和	61	水俣病における眼球運動の定量的解析	井形昭弘
昭和	61	水俣病の鑑別診断におけるHAMの重要性	井形昭弘
昭和	61	反復性crushによるonion-bulb病変の実験的作成－有機水銀中毒の末梢神経病変を理解するために	生田房弘
昭和	61	有機水銀中毒ラットにおける嗅球の電顕的検討	生田房弘
昭和	61	水俣病患者における語音明瞭検査の再検討	石川喺
昭和	61	ラット胆汁中でのメチル水銀の存在状態とその加齢による変動	井村伸正
昭和	61	パターンERGとパターンVEPの同時記録による視機能評価法の研究	岩田和雄
昭和	61	脳内水銀反応陽性で水俣病病変を認めない7剖検例について	衛藤光明
昭和	61	有機水銀中毒ラットにおける嗅上皮及び嗅球の形態学的研究	大山勝
昭和	61	水俣病患者における図形反転視覚誘発電位 1)健康対照におけるVEPの検討	岡嶋透
昭和	61	水俣病患者の調節に関する研究 第2報－正常人の日内変動について	岡村良一
昭和	61	有機水銀が挫滅処置後の末梢有髄線維の再生に及ぼす影響	後藤幾生
昭和	61	軽症水俣病海馬における老人性変化について	佐藤栄一
昭和	61	メチル水銀中毒ラットの神経系における蛋白質合成阻害の機序(その1)	菅野浩
昭和	61	メチル水銀投与動物に対するチオシステアミン投与法の検討	住野公昭
昭和	61	活性酵素産生細胞によるメチル水銀の分解	高橋等
昭和	61	メチル水銀脳内取り込みにおける腎の影響	高橋等
昭和	61	メチル水銀投与動物の脳及び神経節における神経ペプチド、神経特異蛋白のmRNAについて	高橋康夫
昭和	61	メチル水銀の電解質代謝に及ぼす影響(第1報)	滝澤行雄
昭和	61	Vibration Neuropathy、特にDM-Neuropathyとの相違について(続報)	武内忠男
昭和	61	水俣病剖検例の肝病変について	武内忠男
昭和	61	二次元脳電位図の視中枢反応と視野	筒井純
昭和	61	メチル水銀中毒症の基本的臨床像(続報)－初期新潟水俣病カルテの所見を中心として	椿忠雄
昭和	61	水俣病患者における視床電位の検討	出田透
昭和	61	脳における有機水銀蛋白の研究	長嶋和郎
昭和	61	有機水銀中毒ラットの嗅脳所見	中野雄一
昭和	61	水俣病患者の剖検診断に関する疫学的解析	野村茂
昭和	61	脳内アセチルコリン系に及ぼす塩化メチル水銀の影響	福田健夫
昭和	61	メチル水銀によるミトコンドリア呼吸阻害に関する研究	藤木素士
昭和	61	有機水銀汚染地区住民における動脈硬化について(第2報)	三嶋功
昭和	61	新潟県水俣病の神経耳科学的追跡調査	水越鉄理
昭和	61	塩化メチル水銀中毒ラット脳のNMRIによる検討	宮武正
昭和	61	ラットの自発行動量日内リズムに対するメチル水銀及びセレンの影響	山口誠哉
昭和	61	慢性水俣病診断の問題点(第2報)－臨床認定例、剖検認定例及び剖検棄却例の神経症候の対比を中心に－	荒木淑郎
昭和	61	Krimsky Eye Cup視野について－第2報－	粟井嗣己
昭和	61	新しく発見された脊髄疾患HAMの臨床像の分析ならびに水俣病の鑑別診断におけるHAMの重要性に関する研究	井形昭弘
昭和	61	実験的メチル水銀中毒ラットにおける嗅上皮の形態学的研究	石川和光
昭和	61	水俣病申請患者における内耳病理組織学的研究	石川喺
昭和	61	水俣病の診断、病変を捉えるための基礎的研究	石川哲
昭和	61	水俣病患者における視床電位の検討	出田透
昭和	61	Bar patternによるコントラスト感度の方向特異性の検討	岩田和雄
昭和	61	心因性視野障害の応答特性に関する研究	大庭紀雄
昭和	61	水俣病症例における耳鳴難聴と耳管機能－正常者の音響耳管機能検査成績－	大山勝
昭和	61	水俣病における図形反転誘発電位－典型例における検討－	岡嶋透
昭和	61	Vibration Neuropathy、特にMD-Neuropathyとの相違について(続報)	武内忠男
昭和	61	水俣病剖検例の肝病変について	武内忠男
昭和	61	図形反転視覚誘発電位におけるN100の性質	田島静
昭和	61	水俣病訴訟の判決における医学的問題点	椿忠雄
昭和	61	脊柱側彎症の重心動揺の定量分析	中野雄一
昭和	61	軽症水俣病の対照としての小脳皮質病変の病理組織学的研究	松山春郎
昭和	61	脊髄の加齢変化－軽症水俣病診断のためのコントロールとして－	松山春郎
昭和	61	水俣病患者の予後に関する研究(第4報)	三嶋功
昭和	61	視覚系・前庭系相互関係分析の視運動性－前庭動眼反射検査システム－	水越鉄理
昭和	61	Hopf法による運動神経伝導速度分布の測定－測定上の問題点－	宮武正
昭和	61	聴覚誘発電位トポグラフィーの臨床応用	村井由之
昭和	61	小児水俣病患者の鑑別診断	森山弘之
昭和	61	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	椿忠雄
昭和	61	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究	重松逸造
昭和	62	環境中水銀の変換	赤木洋勝

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	62	慢性水俣病のCtscanによる検討－最近の水俣病認定患者並びに非認定例の頭部Ctscanの対比を中心に	荒木淑郎
昭和	62	有機水銀中毒ラットにおける筋内神経の組織定量的検討	井形昭弘
昭和	62	有機水銀中毒ラットのミトコンドリア酵素に関する研究	井形昭弘
昭和	62	水銀汚染地区住民の神経症候の頻度	井形昭弘
昭和	62	有機水銀中毒症における聴覚路病変－14剖検例の検討	生田房弘
昭和	62	有機水銀中毒ラット内耳の水銀分布	石川喈
昭和	62	メチル水銀の腎臓中への取り込みにおけるマウス系統差及び性差に関する研究－肝臓中にGSH及び腎臓中に γ GTPの役割	井村伸正
昭和	62	チューブリン蛋白生合成に対するメチル水銀の影響	井村伸正
昭和	62	Pattern VEPによる時間周波数特性の検討	岩田和雄
昭和	62	長期経過した胎児性水俣病の一部検例	衛藤光明
昭和	62	胎児性水俣病が疑われたネコの一部検例	衛藤光明
昭和	62	有機水銀・無機水銀投与ラットにおける水銀組織化学反応陽性物質の同定及びその脳内分布の比較	衛藤光明
昭和	62	耳鳴の神経耳科学的研究－無響室内耳鳴の解析成績を中心に	大山勝
昭和	62	水俣病における運動関連脳電位(MRCP)－健康対照におけるMRCPの検討	岡嶋透
昭和	62	水俣病患者の調節に関する研究(第3報)	岡村良一
昭和	62	WGA-HRPの逆行性ニューロン越え標識による動眼神経核上性機構の神経解剖学的研究	岡村良一
昭和	62	一過性血液脳関門破綻時における有機水銀神経毒性について	後藤幾夫
昭和	62	有機水銀汚染地区における振戦及び心理図R-R間隔変動について	後藤孝史
昭和	62	ヒト後根神経節神経細胞の全割連続切片による計測 その1. コントロールにおける検討	佐藤栄一
昭和	62	メチル水銀中毒ラットの神経系における蛋白質合成阻害の機作(その2)	菅野浩
昭和	62	メチル水銀投与動物に対するグルタチオンイソプロピルエステルの効果	住野公昭
昭和	62	アルキル水銀中毒動物における白血球の挙動	高橋等
昭和	62	中枢神経系細胞における遺伝子発現に対するメチル水銀の影響	高橋康夫
昭和	62	メチル水銀の電解質代謝に及ぼす影響(第二報)	滝澤行雄
昭和	62	生体内における水銀化合物の形態	滝澤行雄
昭和	62	環境中水銀の動態	滝澤行雄
昭和	62	動的脳電図法による視野の他覚的評価	筒井純
昭和	62	水俣病の感覚障害－体性感覚誘発電位皮質成分の頭皮上分布	出田透
昭和	62	ヒト末梢知覚神経と運動神経との差異－有機水銀性末梢知覚障害の基礎的研究	長嶋和郎
昭和	62	水俣病申請者における重心動揺検査所見	中野雄一
昭和	62	胎児性水俣病の神経症状－特にdystoniaについて	野元正弘
昭和	62	塩化メチル水銀誘発攻撃行動に関する研究	福田健夫
昭和	62	メチル水銀中毒と臓器中メチル水銀の形態変化に関する研究	藤木素士
昭和	62	水俣地方における水銀汚染の推移	藤木素士
昭和	62	水俣病と2・3の神経疾患の剖検診断に関する比較研究	二塚信
昭和	62	新潟水俣病の神経耳科学的追跡調査(第2報)審査申請未認定者を中心に	水越鉄理
昭和	62	有機水銀中毒症における眼症状の推移	皆良田研介
昭和	62	塩化メチル水銀中毒ラットのNMRIによる検討	宮武正
昭和	62	有機水銀投与ラットの脳内神経伝達物質と水銀蓄積について	山口誠哉
昭和	62	有機水銀汚染地区住民における動脈硬化について	若宮純司
昭和	62	環境中水銀の変換	赤城洋勝
昭和	62	慢性水俣病診断の問題点－臨床認定例、剖検認定例、及び剖検棄却例における各主要神経症候出現頻度の比較を中心に－	荒木淑郎
昭和	62	水俣病認定促進に関する現状と提案	井形昭弘
昭和	62	有機水銀中毒症における前庭神経および小脳系:14剖検例の検討	生田房弘
昭和	62	メチル水銀投与ラットの異常歩行と小脳の組織学的研究	石川和光
昭和	62	ヒト蝸牛中のメラニン保有細胞	石川喈
昭和	62	水俣病の診断・病変を捉えるための基礎的研究	石川哲
昭和	62	水俣病の感覚障害－体性感覚誘発電位皮質成分の頭皮上分布－	出田透
昭和	62	長期経過した胎児性水俣病の一部検例	衛藤光明
昭和	62	中心視野感度に関する知見補遺	大庭紀雄
昭和	62	ラウドネスバランス法による耳鳴評価	大山勝
昭和	62	水俣病における運動関連脳電位(MRCP)－患者における検討	岡嶋透
昭和	62	有機水銀汚染地区における振戦及び心電図R-R間隔変動について	後藤孝文
昭和	62	Confrontation testとGoldmannとの比較検討	高木峰夫
昭和	62	水銀測定法の検討	滝澤行雄
昭和	62	環境中水銀の動態	滝澤行雄
昭和	62	図形反転視覚誘発電位の変動性:個人内、試行毎の比較	田島静
昭和	62	昭和62年度水俣病審査促進研究状況報告	中野雄一
昭和	62	胎児性水俣病の神経症状－特にdystoniaについて－	野本正弘
昭和	62	水俣地方における水銀汚染の推移	藤本素士
昭和	62	軽症水俣病の対照としての小脳皮質病変を捉えるための基礎的研究(その3)	松山春郎
昭和	62	水俣病患者の予後に関する研究(第5報)	三嶋功
昭和	62	自発・頭位眼振に対する情報処理化の問題点	水越鉄理
昭和	62	有機水銀中毒症における眼症状の推移	皆良田研介
昭和	62	水俣病の診断法に関する研究－Collision法を用いた運動神経伝導速度分布の測定と問題点－	宮武正
昭和	62	磁気刺激による体性感覚誘発電位の検討	村井由之
昭和	62	小児水俣病患者の識別診断	森山弘之
昭和	62	有機水銀汚染地区住民における動脈硬化について	若宮純司
昭和	62	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	井形昭弘
昭和	62	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究	重松逸造

年号	年	課題名	主任研究者
昭和	63	加齢による水俣病への影響に関する研究－非水銀汚染地区在住高齢者の神経学的所見の検討－	荒木淑郎
昭和	63	水俣病の臨床像－この15年間の推移	井形昭弘
昭和	63	有機水銀中毒ラットにおける脂肪酸代謝の異常	井形昭弘
昭和	63	有機水銀汚染地区住民の不随意運動－intension tremor, chorea, athetosis, ballismus, idiopathic hemifacial spasmについて	井形昭弘
昭和	63	有機水銀中毒症における血管変化についての研究－検索法とその進捗状況	生田房弘
昭和	63	水俣病認定申請者におけるOKP検査の検討	石川喺
昭和	63	メチル水銀の胆汁中排泄及び腸管吸収	井村伸正
昭和	63	調節の動的特性の正常人の年齢的变化に関する研究	岩田和雄
昭和	63	胎児性水俣病剖検脳の超微形態学的研究	衛藤光明
昭和	63	慢性無機水銀中毒2剖検例における水銀組織化学反応知見補遺	衛藤光明
昭和	63	水俣病症例の神経耳科学的検索－耳鳴の選別による病態解析	大山勝
昭和	63	水俣病における電気生理学的研究－水俣病患者における正中神経刺激SSEPの経時的観察	岡嶋透
昭和	63	水俣病患者の調節に関する研究(第4報)－Edinger-Westphal核とその周辺の変位について	岡村良一
昭和	63	一過性血液脳関門破綻時における有機水銀神経毒性に関する研究－第2報	後藤幾生
昭和	63	水俣病剖検例における後根神経節細胞の組織計測	佐藤栄一
昭和	63	特異的タンパク分子の翻訳、修飾及び細胞内移行過程に対するメチル水銀の影響について	菅野浩
昭和	63	神経細胞内の情報伝達機構に及ぼすメチル水銀の影響	住野公昭
昭和	63	韓国人毛髪中水銀濃度	住野公昭
昭和	63	臓器中無機水銀の化学的性質による分画・定量とその意義	高橋等
昭和	63	培養細胞(PC12)に対するメチル水銀と神経成長因子(NGF)の影響	高橋康夫
昭和	63	水俣地区居住者における主要臓器中の水銀蓄積量(1986-1988年)	滝澤行雄
昭和	63	メチル水銀の電解質代謝に及ぼす影響(第三報)	滝澤行雄
昭和	63	MMC投与によるラットリン脂質代謝に対する影響	滝澤行雄
昭和	63	立体画像想定用動的脳電図による非侵襲脳機能局在診断法の開発	筒井純
昭和	63	正規分布曲線によるSEP頭皮上分布シミュレーション－各波形要素のトポグラフィー	出田透
昭和	63	ラット知覚神経と運動神経の差異－有機水銀中毒障害因子の解析	長嶋和郎
昭和	63	有機水銀中毒ラットの内耳所見－内耳の水銀染色	中野雄一
昭和	63	メチル水銀の尿中排泄に関する研究	福田健夫
昭和	63	ラットの血液中及び臓器中におけるメチル水銀の動態と分布	藤木素士
昭和	63	メチル水銀がミトコンドリアに引き起こす呼吸阻害における脂質の過酸化の影響	藤木素士
昭和	63	水俣病患者発生地域住民の肝機能検査成績について	二塚信
昭和	63	電気性身体動揺反応検査(GBST)の客観的分析法	水越鉄理
昭和	63	メチル水銀中毒砂ネズミ脳のNMRによる検討	宮武正
昭和	63	中国葫芦島の水銀精錬工場労働者の頭髮中水銀に関する研究	山口誠哉
昭和	63	臨床症候の客観把握に関する研究 1)サル後頭葉死因の逆行性変性の可能性について	新井田孝裕
昭和	63	熊本県御所浦島における水俣病申請者の神経学的所見－昭和63年度検診結果報告－	荒木淑郎
昭和	63	水俣病の鑑別診断におけるHAMの重要性	井形昭弘
昭和	63	有機水銀中毒症における聴覚路病変および前庭神経系・小脳病巣の比較検討	生田房弘
昭和	63	直立重心同様の年齢的変動に関する研究	石川和光
昭和	63	ヒト蝸牛中のメラニン保有細胞及び聴力機能に関する影響	石川喺
昭和	63	ハンフリー自動視野計による視野の信頼性と再現性に関する検討	岩田和雄
昭和	63	慢性無機水銀中毒2剖検例における水銀組織化学反応計驗補遺	衛藤光明
昭和	63	中心部視野の特性と加齢変化	大庭紀雄
昭和	63	水俣病症例における耳鳴の臨床的研究－耳鳴と筋弛緩作用との関係についての基礎的検討－	大山勝
昭和	63	水俣病の正中刺激SSEPによる視床電位の検討	岡嶋透
昭和	63	水俣病における視野障害と視覚誘発電位IV 多種類パターン刺激によるSteady-state型視覚誘発電位の有用性	後藤幾生
昭和	63	水俣病の検診・審査促進のための定量的診断法に関する研究－水俣病患者データの処理システム－	滝澤行雄
昭和	63	正規分布曲線によるSEP頭皮上分布のシミュレーション－各波形要素のトポグラフィー－	出田透
昭和	63	回転眼振検査による前庭機能検査の診断	中野雄一
昭和	63	水銀汚染地区住民の神経症候の頻度	納光弘
昭和	63	特別医療事業の水俣病認定申請状況に及ぼす影響の分析	野崎貞彦
昭和	63	軽症水俣病の対象としての小脳皮質病変の病理組織学的研究(その4)	松山春郎
昭和	63	水俣病患者の予後に関する研究(第6報)	三島功
昭和	63	Equi Test Systemによる感覚・運動機能の総合的研究	水越鉄理
昭和	63	Hopf法による運動神経伝達速度分布の測定－刺激強度と不応期の補正－	宮武正
昭和	63	磁気刺激と電気刺激による体性感覚誘発電位の比較検討	村井由之
昭和	63	小児水俣病の鑑別診断	森山弘之
昭和	63	臨床症候の客観把握に関する研究 2)衝動性眼球運動潜時 saccadic latency 視野異常検出法への応用	山田徹人
昭和	63	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	井形昭弘
昭和	63	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究	重松逸造
平成	1	加齢による水俣病への影響に関する研究－非水銀汚染地区在住高齢者の神経学的所見の検討(中間報告)	荒木淑郎
平成	1	有機水銀中毒と血管変化の関連性についての研究－頭蓋内血管	生田房弘
平成	1	メチル水銀の腎臓中への取り込み機構	井村伸正
平成	1	上下半視野刺激による視覚誘発電位と静的視野の相関に関する研究	岩田和雄
平成	1	チメロサル投与によるマウスfootpadの炎症性反応	衛藤光明
平成	1	チメロサルのマウスにおける実験病理学的研究(第一報)	衛藤光明
平成	1	水俣病認定症例における聴力変化について	大山勝
平成	1	水俣病における長潜時反射(LLR)及び体性感覚誘発電位(SEP)の検討	岡嶋透
平成	1	小型サル(Common Marmoset)の実験的メチル水銀中毒症に関する研究	岡本良一
平成	1	有機水銀モデル・コモンマーモセットの病像－脊髄、末梢神経、筋病変を中心に	納光弘

年号	年	課題名	主任研究者
平成	1	水俣病における感覚障害定量化について	納光弘
平成	1	水俣病患者にみられた微細な対側性模倣性連合運動について	納光弘
平成	1	一過性血液脳関門破綻時における有機水銀神経毒性に関する研究－第3報	後藤幾生
平成	1	水俣病剖検例における神経病理学的変化の定量的検索－水俣病の脊髄後根神経節の組織計測(3)	佐藤栄一
平成	1	神経系のメチル水銀高親和性タンパク質の検出について	菅野浩
平成	1	メチル水銀投与マウスのSODとAキナーゼ活性の変動	住野公昭
平成	1	運動機能の定量的解析－特に小脳症状について	大勝洋祐
平成	1	臓器内非イオン化型無機水銀の生成機序	高橋等
平成	1	メチル水銀投与ラットにおける神経伝達物質受容体mRNAの研究	高橋康夫
平成	1	腎障害モデル動物体内のメチル水銀挙動について－puromycin投与による腎障害及び馬杉腎炎	滝澤行雄
平成	1	MMC及びMgCl2投与によるラット脳脂質過酸化に及ぼす影響	滝澤行雄
平成	1	雄物川水域ウグイの水銀濃度－最近10年間の推移(1980-1989)	滝澤行雄
平成	1	視野狭窄の他覚的判別法: 動的脳電図法と狭視野負荷法による	筒井純
平成	1	水俣病患者の末梢神経機能検査	出田透
平成	1	有機水銀中毒症ラットにおけるProtein KinaseC及び神経系蛋白の免疫組織学的研究	長嶋和郎
平成	1	水俣病の臨床病理学的検討	中島洋明
平成	1	水銀中毒ラット内耳のS-100蛋白及びSubstanceP(SP)の局在－第1報: 正常ラット内耳における局在について	中野雄一
平成	1	メチル水銀中毒ラットにおけるゴソン作動神経の変化	福田健夫
平成	1	微量のメチル水銀がラットの胎仔・新生仔に及ぼす影響	藤木素士
平成	1	メチル水銀の長期連続投与によるラット臓器中のメチル水銀レベル	藤木素士
平成	1	メチル水銀汚染地域における肝障害に関する疫学的解析	二塚信
平成	1	電気性身体動揺反応検査(GBST)の診断的意義	水越鉄理
平成	1	新潟地区水俣病の最近5年間の臨床経過	宮武正
平成	1	メチル水銀及びセレンを投与したラットの神経形態学的検査	山口誠哉
平成	1	金属水銀の生体内動態に及ぼす運動負荷の影響	山口誠哉
平成	1	熊本県御所浦町における水俣病申請者の神経学的所見(第2報)	荒木淑郎
平成	1	水俣病患者にみられた微細な対側性模倣性連合運動について	井形昭弘
平成	1	直立重心動揺の周波数分析に関する研究	石川和光
平成	1	臨床症候の客観的把握に関する研究	石川哲
平成	1	水俣病患者の末梢神経機能検査	出田透
平成	1	眼底モニター付光刺激装置による局所VEPの記録に関する研究	岩田和雄
平成	1	ヒト水俣病における外側膝状体の病理学的研究(中間報告)	衛藤光明
平成	1	定量視野測定値の変動に関する研究	大庭紀雄
平成	1	水俣病認定者における神経耳科学的検査成績の検討－耳鳴、めまいと聴力像の関係－	大山勝
平成	1	水俣病患者の後頭骨神経刺激による短潜時体性感覚誘発電子(SSEP)	岡島透
平成	1	水俣病における感覚障害の定量化について	納光弘
平成	1	水俣病における視覚障害と視覚の空間周波数特性	後藤幾生
平成	1	有機水銀中毒症における小脳顆粒細胞層軸索終末: 抗シナプス小胞特異蛋白モノクローナル抗体による免疫組織化学的検討	小柳清光
平成	1	腎障害からみた体内水銀の動態－puromycin投与による腎障害及び馬杉腎炎－	滝澤行雄
平成	1	回転検査による末梢前庭障害の定量的判定－慢性中耳炎症例の検討	中野雄一
平成	1	特別医療事業の受療状況について	野崎貞彦
平成	1	軽症水俣病の病理診断の問題点	松山春郎
平成	1	水俣病患者の予後に案する研究(第7報)	三嶋功
平成	1	動的感覚体平衡機能検査(Equi Test System)と眼振検査との比較(末梢性平衡障害例を中心に)	水越鉄理
平成	1	運動神経伝達速度分布(DCV)の測定－Hopf法とIngram法の比較－	宮武正
平成	1	体性感覚誘発電位トポグラフィーに影響する要因の研究	村井由之
平成	1	鹿児島県水俣病検診について	吉田重弘
平成	1	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	井形昭弘
平成	1	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究	重松逸造
平成	2	水俣病に対する加齢の影響に関する研究－非水銀汚染地区在住高齢者の神経学的所見の検討	荒木淑郎
平成	2	有機水銀中毒と血管変化の関連性についての研究－一般内臓器血管	生田房弘
平成	2	メチル水銀耐性PC12細胞株の樹立とその耐性獲得機構	井村伸正
平成	2	サーチコイル法による異常眼球運動の評価－コンタクトレンズの改良	岩田和雄
平成	2	チメロサル投与によるマウスFootpadの炎症性反応(続報)－メチル水銀、塩化第二水銀投与時との比較	衛藤光明
平成	2	チメロサルのマウスにおける実験病理学的研究(第二報)－末梢神経の光顕的、電顕的観察	衛藤光明
平成	2	水俣病における聴力障害の推移	大山勝
平成	2	水俣病患者のMRIについて	岡嶋透
平成	2	小型サル(Common Marmoset)の実験的メチル水銀中毒症に関する研究 その2 MRIによる病変の検出	岡村良一
平成	2	水俣病臨床像の推移	納光弘
平成	2	有機水銀汚染地区住民の神経所見について	納光弘
平成	2	一過性血液脳関門破綻時における有機水銀神経毒性に関する研究－第4報	後藤幾生
平成	2	水俣病剖検例における神経病理学的変化の定量的探索－臨床記録との比較検討(1)	佐藤栄一
平成	2	神経系のメチル水銀高親和性タンパク質の検出とその性質について	菅野浩
平成	2	メチル水銀投与マウス脳におけるストレス関連蛋白mRNAの変化	住野公昭
平成	2	川崎論文からみたサルのメチル水銀による発症閾値についての検討	住野公昭
平成	2	体位平衡機能の定量的解析	大勝洋祐
平成	2	アルキル水銀分解に関与する活性酸素種の解析	高橋等
平成	2	糖誘導性白内障の生成に及ぼすメチル水銀投与の影響	高橋等
平成	2	メチル水銀投与ラットにおける中枢神経系機能蛋白遺伝子の発現	高橋康夫
平成	2	亜鉛同時投与によるメチル水銀の毒性緩和効果－そのメカニズムの検討	滝澤行雄

年号	年	課題名	主任研究者
平成	2	塩化第二水銀とリン脂質分子種とのinteraction	滝澤行雄
平成	2	WHO Health Criteriaの根拠ともなっている第2水俣病患者の体内水銀の見直しについて	滝澤行雄
平成	2	動的脳電図法による視野障害の他覚的測定法の研究－臨床例における検討	筒井純
平成	2	上肢運動失調の定量的解析	出田透
平成	2	実験的有機水銀中毒ラットの神経病理	長嶋和郎
平成	2	水俣病の臨床病理学的検討(第2報)	中島洋明
平成	2	有機水銀中毒ラット内耳のSubstanceP(SP)の局在(第2報)	中野雄一
平成	2	脳内アセチルコリン神経系に及ぼすメチル水銀の影響(Ⅱ)－マイクロダイヤライシス法を用いて	福田健夫
平成	2	塩化メチル水銀のウズラ卵黄の膜透過に及ぼす影響	藤木素士
平成	2	メチル水銀投与により誘発した過酸化脂質の神経細胞に及ぼす影響	藤木素士
平成	2	老化指標としての骨塩量とその関連因子－水俣病発生地域住民の骨塩量	二塚信
平成	2	視運動性眼振の緩徐相と急速相の関係について(正常反応と中枢性平衡障害患者及び有機水銀中毒症患者の比較)	水越鉄理
平成	2	細胞内サードメッセンジャーc-fosの研究	宮武正
平成	2	有機水銀投与ラットの中枢及び末梢神経における金属分布	山口誠哉
平成	2	熊本県天草郡御所浦町在住者の神経学的所見の検討(第3報)－感覚障害パターンについて－	荒木淑郎
平成	2	有機水銀汚染地域住民の追跡調査	井形昭弘
平成	2	有機水銀中毒症の黒質：神経病理学的検討	生田房弘
平成	2	後頭葉病変と視野、眼球運動、色覚	石川哲
平成	2	加齢者の直立重心動揺における周波数分析	石川和光
平成	2	近見反応における瞳孔の周波数応答の検討：調節と瞳孔の同時測定	岩田和雄
平成	2	多角的視野測定に関する研究	岩田和雄
平成	2	ヒト水俣病における外側膝状体の病理学的研究	衛藤光明
平成	2	中心部視野の特性	大庭紀雄
平成	2	水俣病における神経耳科的臨床像－めまい、嗅味覚障害と聴力変化の分析を中心に－	大山勝
平成	2	水俣病におけるF波の検討	岡島透
平成	2	有機水銀汚染地区におけるパーキンソニズム	納光弘
平成	2	水俣病における視野障害と視覚誘発電位 V. 色刺激によるsteady-state型VEPの有用性	後藤幾生
平成	2	水俣病検診促進についての小脳症状、平衡機能障害の定量的解析法の応用	大勝洋祐
平成	2	新潟水俣病症例における健康影響の評価、特に妊産婦の量・反応関係－研究補遺－	滝澤行雄
平成	2	上肢運動失調の定量的解析	出田透
平成	2	水俣病検診者剖検例からみた臨床と病理所見の相関について	中島洋明
平成	2	回転検査による末梢前庭障害の定量的判定(半規管瘻孔例の検討)	中野雄一
平成	2	鹿児島県における特別医療事業の受療状況について	野崎貞彦
平成	2	軽症水俣病の病理学的研究	松山春郎
平成	2	水俣病患者の予後に関する研究(第8報)	三嶋功
平成	2	起立台後方移動刺激に対する起立姿勢検討の意義	水越鉄理
平成	2	水俣病の診断法に関する研究 運動神経伝導速度分布(DCV)の測定－不応期の補正方法－	宮武正
平成	2	胸・腰椎部神経根磁気刺激による体性感覚誘発電位	村井由之
平成	2	鹿児島県水俣病検診について	吉田重弘
平成	2	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	井形昭弘
平成	2	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究	重松逸造
平成	3	水俣病に対する加齢の影響に関する研究－非水銀汚染地区在住高齢者の神経学的所見の特徴、とくに感覚障害について	荒木淑郎
平成	3	有機水銀中毒症の中枢神経系における加齢性変化：神経原線維変化と老人斑	生田房弘
平成	3	水俣病患者における感覚障害の客観的定量化	出雲周二
平成	3	HAMの脛骨神経刺激SEP－水俣病との差異について	伊津野良治
平成	3	マウス腎臓中に蓄積したメチル水銀及び無機水銀の尿管管への分泌と再吸収	井村伸正
平成	3	サーチコイル法による衝動性眼球運動の評価－特にoblique saccadeについて	岩田和雄
平成	3	チメロサルによるMass Cellの活性化	衛藤光明
平成	3	ウサギにおけるチメロサールの毒性病理学的研究	衛藤光明
平成	3	水俣病症例における嗅覚障害の研究－Smell Identification testの応用をめぐる	大山勝
平成	3	水俣病における電気生理学的研究(続報)－Event-related potentials(ERP)の検討	岡嶋透
平成	3	水俣病症状における加齢の影響についての検討－水銀非汚染地区の高齢者の検討から	納光弘
平成	3	有機水銀の培養シュワン細胞に対する影響	後藤幾生
平成	3	水俣病剖検例における神経病理学的変化の定量的検索－免疫組織化学の画像解析による定量化	佐藤栄一
平成	3	メチル水銀によるラット脳 α チュブリン翻訳後修飾の変動について	菅野浩
平成	3	パプアニューギニア、フライ川及びマレイ湖の魚中水銀濃度と周辺住民の毛髪、尿中水銀濃度	鈴木継美
平成	3	脳の情報伝達に与える蛋白に対するメチル水銀の影響	住野公昭
平成	3	有機水銀汚染地区の住民健診における上肢運動機能と体平衡機能との定量的解析法による検査成績	大勝洋祐
平成	3	実験糖尿病動物における水銀毒性の低減	高橋等
平成	3	中枢神経細胞における遺伝子発現に対するメチル水銀の影響	高橋康夫
平成	3	塩化メチル水銀及び塩化第二水銀投与ラット臓器中の必須元素の挙動	滝澤行雄
平成	3	水俣病発生地域における肝硬変及び肝癌標準化死亡比(SMR)の推移(1969-1983)	滝澤行雄
平成	3	水俣地区居住者における主要臓器中の水銀蓄積量(1989-1991年)	滝澤行雄
平成	3	上肢運動失調からみる水俣病－定量的解析法、臨床評価による比較	出田透
平成	3	有機水銀中毒における変性Neurofilamentのリン酸化	長嶋和郎
平成	3	水俣病の臨床病理学的検討(第3報)	中島洋明
平成	3	内耳のneuropeptideの分布－脱灰標本による免疫組織科学的検討	中野雄一
平成	3	メチル水銀の行動への影響と脳内アセチルコリン動態	福田健夫
平成	3	中毒初期過程におけるメチル水銀のラット脳に対する作用	藤木素士
平成	3	初代培養ラット肝細胞に対するメチル水銀の作用と細胞内グルタチオンの防御的役割	藤木素士

年号	年	課題名	主任研究者
平成	3	水俣病発生地域における糖代謝異常について	二塚信
平成	3	パソコンにより諸機能をコンピュータ化した眼振計-ComputerizedENG	水越鉄理
平成	3	胎児性水俣病の臨床症状について	森山弘之
平成	3	体内c-fos発現とメチル水銀	湯浅龍彦
平成	3	心因の視機能に及ぼす影響に関する定量的分析法の研究	秋谷忍
平成	3	熊本県天草郡御所浦在住者の神経学的所見の検討(第4報)-非水銀汚染地区在住高齢者との比較-	荒木淑郎
平成	3	温度覚閾値検査計を用いた水俣病における感覚障害の客観的評価への試み	有村公良
平成	3	ヒト有機水銀中毒症における鳥矩野:モノクロナール抗シナプス小胞特異蛋白抗体による免疫組織化学的検討	生田房弘
平成	3	化学物質過敏症と自立神経系	石川哲
平成	3	球心性視野狭窄-臨床例から-	石川哲
平成	3	水俣病患者における感覚障害の客観的定量化	出雲周二
平成	3	HAMの脛骨神経刺激SEP-水俣病との差異について-	伊津野良治
平成	3	上肢運動失調からみた水俣病-定量的解析法、臨床評価による比較-	出田透
平成	3	眼底モニター付光刺激装置によるネコ局所ERG、VEPの記録に関する研究	岩田和雄
平成	3	最近(1987~1991年)の水銀非汚染地区住民剖検例の臓器水銀値および水銀組織化学反応について-熊本県内と東京都内住民の比較検討-	衛藤光明
平成	3	有機水銀汚染地区住民検診における小脳症状解析検査の応用	大勝洋祐
平成	3	イデベノンの臨床効果とくに網膜色素変性症への中心視野機能への効果	大庭紀雄
平成	3	水俣病における感覚器障害の変化-老人痴呆と嗅覚障害を中心に-	大山勝
平成	3	慢性水俣病の診断における計量的診断の有用性に関する検討	納光弘
平成	3	水俣病における視野障害と視覚誘発電位 VI等輝度色刺激と輝度刺激によるsteady-state型VEPの有用性	後藤幾生
平成	3	胎児期および乳児期メチル水銀曝露とその影響に関する文献学的研究	近藤武文
平成	3	阿賀野川流域の水俣病発生地域におけるメチル水銀による後影響、とくに癌死亡の実態	滝澤行雄
平成	3	通信機能装着ワードプロセッサによる水銀関連文献検索システム	滝澤行雄
平成	3	水俣病の診断法に関する研究-正常人および末梢神経障害患者の運動神経伝達速度分布(DCV)	辻省次
平成	3	水俣病検診の動態と水俣病検診者のボーダーライン層の臨床病理学的検討	中島洋明
平成	3	高齢者のめまい統計	中野雄一
平成	3	水俣病の病理学的研究	松山春郎
平成	3	水俣病患者の予後に関する研究-第9報-	三嶋功
平成	3	高齢者の姿勢制御に占める体性感覚と視覚の影響について	水越鉄理
平成	3	円形および8字コイル磁気刺激による運動誘発電位	村井由之
平成	3	鹿児島県水俣病耳鼻咽喉科検診について	吉田重弘
平成	3	水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	井形昭弘
平成	3	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究 I	重松逸造
平成	3	水俣病に関する総合的調査手法の開発に関する研究 II	重松逸造
平成	4	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究-メチル水銀投与ラット脳における細胞外グルタミン酸濃度	生田房弘
平成	4	水俣病の診断における脳機能検査法の利用-PET及びMEG検査	糸山泰人
平成	4	水俣病患者における臨床像の推移と病理学的研究-MRIを中心として	衛藤光明
平成	4	水俣病患者における加齢による臨床像への影響-鹿児島県地域における症例を中心として	納光弘
平成	4	視覚誘発反応を用いた各種視野傷害の他覚的評価	川島幸夫
平成	4	水俣病の神経障害に対する加齢の影響に関する研究-非水銀汚染地区在住高齢者の神経学的所見の検討	熊本俊秀
平成	4	微量メチル水銀の環境モニタリングに関する研究(第1報)	滝澤行雄
平成	4	視機能の加齢による影響に関する研究	秋谷忍
平成	4	感覚障害の客観的・定量化に関する研究	有村公良
平成	4	合併症による水俣病の主要症候への影響に関する研究-呼吸器疾患患者における神経症候発現の検討-	安藤正幸
平成	4	HAMの正中神経刺激SSEPS-水俣病との差異について-	伊津野良治
平成	4	生体におけるメチル水銀の輸送、蓄積に関する研究-メチル水銀感受性変異株を利用した細胞レベルのアプローチ	井村伸正
平成	4	網膜電位を利用した視野測定法に関する研究	臼井支朗
平成	4	神経におけるエネルギー・蛋白代謝機能とメチル水銀の影響に関する研究	大塚柳太郎
平成	4	視覚における心理的要因の影響に関する研究	大庭紀雄
平成	4	水銀化合物による形態的・機能的変化に関する研究-塩化メチル水銀による症候の加齢による修飾-	大本美禰子
平成	4	水俣病患者における嗅覚機能と全身症状との関係	大山勝
平成	4	メチル水銀のニューロン活動に対する影響に関する研究	加藤元博
平成	4	種々の細胞のメチル水銀に対する感受生に関する研究	後藤幾生
平成	4	水銀化合物による細胞障害とその修復に関する研究-GFAP免疫組織化学の画像解析による大脳組織修復の定量的検討-	佐藤栄一
平成	4	体平衡機能の定量的解析(第2報)	大勝洋祐
平成	4	水俣における健康都市構想に関する基礎的研究	高野健人
平成	4	メチル水銀の毒性修飾因子に関する研究	高橋等
平成	4	画像診断と臨床症状発現の関連性に関する研究-水俣病のMRI:特にホルマリン固定脳のMRI撮像における問題点について-	高橋睦正
平成	4	メチル水銀の神経系遺伝子発現への影響に関する研究	辻省次
平成	4	県外在住者の受診動向に関する研究	鳥山稔
平成	4	メチル水銀中毒症からの回復と神経再生に関する研究	長嶋和郎
平成	4	水俣病の臨床と病理の相関について-病理所見のスコア化について-	中島洋明
平成	4	平衡機能及び聴力の加齢による変化に関する研究-水俣病申請者と高齢者の聴覚検査所見の差異の検討-	中野雄一
平成	4	メチル水銀の神経系への毒性作用機序に関する研究	藤木素土
平成	4	有機水銀中毒症における水平視運動性眼振の指標注視能力の定量的検討	水越鉄理
平成	4	視野狭窄のメカニズムとその他覚的検出法に関する研究	向野和雄
平成	4	水俣病の主要症候と経時的変化に関する研究	村井由之
平成	4	胎児性患者の主要症候、神経症状に関する研究	森山弘之
平成	4	水俣病の自律神経障害の定量化・客観化に関する研究	山鹿真紀夫
平成	4	メチル水銀中毒砂ネズミ脳エネルギー代謝のMRSIによる検討-ナトリウムポンプの動的検討-	湯浅龍彦

年号	年	課題名	主任研究者
平成	4	「水俣病にみられる運動失調」について	岡嶋透
平成	4	水俣病の視野狭窄と鳥距野萎縮の関連について－MRIによる検討－	岡嶋透
平成	4	平成4年度水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	岡嶋透
平成	4	視機能の加齢による影響に関する研究	秋谷忍
平成	4	感覚障害の客観化・定量化に関する研究	有村公良
平成	4	合併症による水俣病の主要症候への影響に関する研究－呼吸器疾患患者における神経症候発現の検討－	安藤正幸
平成	4	生体におけるメチル水銀の輸送、蓄積に関する研究－メチル水銀感受性変異株を利用した細胞レベルのアプローチ－	井村伸正
平成	4	網膜電位を利用した視野測定法に関する研究	臼井支朗
平成	4	神経におけるエネルギー・蛋白代謝機能とメチル水銀の影響に関する研究	大塚柳太郎
平成	4	視覚における心理学的要因の影響に関する研究	大庭紀雄
平成	4	水銀化合物による形態的・機能的変化に関する研究－塩化メチル水銀による症候の加齢による修飾－	大本美禰子
平成	4	水俣病患者における嗅覚機能と全身症状との関係	大山勝
平成	4	「水俣病にみられる運動失調」について	岡嶋透
平成	4	水俣病の視野狭窄と鳥距野萎縮の関連について－MRIによる検討－	岡嶋透
平成	4	平成4年度水俣病認定審査に係る判断困難な事例の類型的考察に関する研究	岡嶋透
平成	4	メチル水銀のニューロン活動に対する影響に関する研究…	加藤元博
平成	4	水銀化合物による細胞障害とその修復に関する研究－GFAP免疫組織化学の画像解析による大脳組織修復の定量的検討－	佐藤栄一
平成	4	体平衡機能の定量的解析(第2報)	大勝洋祐
平成	4	水俣における健康都市構想、に関する基礎的研究	高野健人
平成	4	画像診断と臨床症状発現の関連性に関する研究－水俣病のMRI特にホルマリン固定脳のMRI撮像における問題点について－	高橋睦正
平成	4	メチル水銀の神経系遺伝子発現への影響に関する研究	辻省次
平成	4	県外在住者の受診動向に関する研究	鳥山稔
平成	4	メチル水銀中毒症からの回復と神経再生に関する研究…	長嶋和郎
平成	4	水俣病の臨床と病理の相関について－病理所見のスコア化について－	中島洋明
平成	4	平衡機能及び聴力の加齢による変化に関する研究－水俣病申請者と高齢者の聴覚検査所見の差異の検討－	中野雄一
平成	4	メチル水銀曝露の健康影響に関する研究－腎機能について－	二塚信
平成	4	有機水銀中毒症における水平視運動性腺振の指標注視能力の定量的検	水越鉄理
平成	4	視野狭窄のメカニズムとその他覚的検出法に関する研究	向野和雄
平成	4	水俣病の主要症候と経時的変化に関する研究	村井由之
平成	4	胎児性患者の主要症候、神経症状に関する研究	森山弘之
平成	4	水俣病の自律神経障害の定量化・客観化に関する研究	山鹿眞紀夫
平成	4	メチル水銀中毒砂ネズミ脳エネルギー代謝の MRSによる検討－ナトリウムポンプの動的検討－	湯浅龍彦
平成	4	HAMの正中神経刺激 SSEPs－水俣病との差異について－	伊津野良治
平成	4	水俣病患者における臨床像の推移と病理学的研究－MRIを中心として－	衛藤光明
平成	4	水俣病の神経障害に対する加齢の影響に関する研究－非水銀汚染地区在住高齢者の神経学的所見の検討－	熊本俊秀
平成	4	種々の細胞のメチル水銀に対する感受生に関する研究…	後藤幾生
平成	4	メチル水銀の毒性修飾因子に関する研究…	高橋等
平成	4	水俣病の診断における脳機能検査法の利用－PETおよび MEG検査－	糸山泰人
平成	4	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究－メチル水銀投与ラット脳における細胞外グルタミン酸濃度－	生田房弘
平成	4	視覚誘発反応を用いた各種視野傷害の他覚的評価	川島 幸夫
平成	4	微量メチル水銀の環境モニタリングに関する研究(第1報)	滝津行雄
平成	4	メチル水銀の神経系への毒性作用機序に関する研究…	藤木素士
平成	4	水俣病患者における加齢による臨床像への影響－鹿児島県地域における症例を中心として－	納光弘
平成	5	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究	生田房弘
平成	5	視覚の他覚的検出法に関する研究－Pupil Perimetryの開発	石川哲
平成	5	視野狭窄のメカニズムとその他覚的検出法に関する研究(第二報)－視野測定法の他覚的、自覚的検査法の工夫(第二報)	石川哲
平成	5	水俣病患者における臨床像の推移と病理学的研究－その1)MRIを中心として	衛藤光明
平成	5	水俣病患者における加齢による臨床像への影響－鹿児島県地域における症例を中心として	納光弘
平成	5	水俣病の神経障害に対する加齢の影響に関する研究－非水銀汚染地区在住高齢者の日常生活動作活動(ADL)及び知的機能の検討	熊本俊秀
平成	5	水俣病の診断における脳機能検査法の利用	小林卓郎
平成	5	微量メチル水銀の環境モニタリングに関する研究(第2報)	滝津行雄
平成	5	視機能の加齢による影響に関する研究	秋谷忍
平成	5	八代湾沿岸水俣病患者における悪性腫瘍発生率についての研究	秋葉澄伯
平成	5	感覚障害の客観化・定量化に関する研究	有村公良
平成	5	水俣病とHAMを合併したと考えられる1症例－電気生理学的検討－	伊津野良治
平成	5	生体におけるメチル水銀の輸送、蓄積、毒性発現の機構に関する研究	井村伸正
平成	5	最近の水俣病認定患者の神経症候と合併症の実態について	内野誠
平成	5	神経症候の定量的解析－上肢運動の定量的解析－	大勝洋祐
平成	5	視野測定値の変動要因に関する研究、特に心因性視野障害の長期経過について	大庭紀雄
平成	5	水俣病における神経耳鼻科学的異常と全身症状との関係	大山勝
平成	5	メチル水銀のニューロン活動に対する影響に関する研究:微量・長時間投与について	加藤元博
平成	5	視覚誘発反応を用いた求心性視野障害の他覚的評価	川島幸夫
平成	5	種々の細胞のメチル水銀に対する感受性に関する研究	後藤幾生
平成	5	阿賀野川流域の有機水銀曝露集団における水俣病の発生の動向(予報)	近藤喜代太郎
平成	5	水銀化合物による細胞障害とその修復に関する研究－βアミロイド蛋白とミドカインの免疫組織化学による検討－	佐藤栄一
平成	5	水俣病の臨床と病理の相関について－病理所見のスコア化(第2報)	佐藤栄一
平成	5	水俣病患者における神経症候の長期推移に関する研究	佐藤宏
平成	5	水俣における健康都市構想に関する基礎的研究	高野健人
平成	5	画像診断と臨床症状発現の関連性に関する研究:鳥距野のMRI局所解剖および水俣病患者におけるMRI所見と視野との関連について	高橋睦正
平成	5	メチル水銀の神経系への毒性作用機序に関する研究	田島静子

年号	年	課題名	主任研究者
平成	5	聴力の加齢による正常値の変化に関する研究	立木孝
平成	5	メチル水銀の神経系遺伝子発現への影響に関する研究	辻省次
平成	5	水俣病患者における神経耳科学的所見の経時的変化について	土生健二郎
平成	5	県外在住者の受診動向に関する研究	鳥山稔
平成	5	メチル水銀誘発末梢神経障害とその回復に関する研究	長嶋和郎
平成	5	平衡機能の加齢による変化に関する研究－衝動性眼球運動の加齢の影響に関する検討－	中野雄一
平成	5	水俣病の主要症候と経時的変化に関する研究	村井由之
平成	5	胎児性患者の主要症候、精神症状に関する研究	森山弘之
平成	5	マウスにおける塩化メチル水銀直接脳内投与の影響	湯浅龍彦
平成	5	新潟水俣病患者における垂直性視運動性振眼の指標注視能力の定量的分析－加齢変化を加味した指標注視能力の分析－	渡辺行雄
平成	5	小脳萎縮と小脳機能との関連に関する研究－MRIと重心計による検討－	岡嶋透
平成	5	水俣病における症候の出現時期に関する研究－臨床所見と病理所見の対比から－	岡嶋透
平成	5	視機能の加齢による影響に関する研究	秋谷忍
平成	5	八代海沿岸水俣病患者における悪性腫瘍発生率についての研究	秋葉澄伯
平成	5	感覚障害の客観化・定量化に関する研究	有村公良
平成	5	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究 I) In vivoマイクロダイヤライシス法を用いて確認されたメチル水銀による小脳神経細胞外間隙中のアミノ酸レベルの変動	生田房弘
平成	5	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究 II) 発達期別のメチル投与における脳、肝、腎への水銀蓄積値の比較、並びに脳内部位による蓄積差について	生田房弘
平成	5	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究 III) 大脳における選択的神経細胞死の発現について、発育時期を異にするラット間と末梢神経障害との比較検討	生田房弘
平成	5	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究 IV) メチル水銀中毒幼弱ラットに出現したアンモン角 CA3、4野における選択的神経細胞変性について	生田房弘
平成	5	視野の他覚的検出法に関する研究－PupilPerimetryの開発－	石川哲
平成	5	視野狭窄のメカニズムとその他覚的検出法に関する研究(第二報)－視野測定法の他覚的、自覚的検査法の工夫(第二報)	石川哲
平成	5	生体におけるメチル水銀の輸送、蓄積、毒性発現の機構に関する研究	井村伸正
平成	5	最近の水俣病認定患者の神経症候と合併症の実態について	内野誠
平成	5	水俣病患者における臨床像の推移と病理学的研究 その1)MRIを中心として	衛藤光明
平成	5	視野測定値の変動要因に関する研究、とくに心因性視野障害の長期経過について	大庭紀雄
平成	5	水俣病における神経耳鼻科学的異常と全身症状との関係	大山勝
平成	5	小脳萎縮と小脳機能との関連に関する研究－MRIと重心計による検討－	岡嶋透
平成	5	水俣病における症候の出現時期に関する研究－臨床所見と病理所見の対比から－	岡嶋透他
平成	5	水俣病患者における加齢による臨床像への影響－鹿児島地域における症例を中心として－	納光弘
平成	5	メチル水銀のニューロン活動に対する影響に関する研究:微量・長時間投与について	加藤元博
平成	5	視覚誘発反応を用いた求心性視野障害の他覚的評価	川島幸夫
平成	5	種々の細胞のメチル水銀に対する感受性に関する研究	後藤幾生
平成	5	水俣病の診断における脳機能検査法の利用	小林卓郎
平成	5	阿賀野川流域の有機水銀曝露集団における水俣病の発生の動向(予報)	近藤喜代太郎
平成	5	水銀化合物による細胞障害とその修復に関する研究－ β アミロイド蛋白とミドカインの免疫組織化学による検討－	佐藤栄一
平成	5	水俣病の臨床と病理の相関について－病理所見のスコア化(第2報)－	佐藤栄一
平成	5	水俣病患者における神経症候の長期推移に関する研究	佐藤宏
平成	5	神経症候の定量的解析－上肢運動の定量的解析－	大勝洋祐
平成	5	水俣における健康都市構想に関する基礎的研究	高野健人
平成	5	微量メチル水銀の環境モニタリングに関する研究(第2報)	滝澤行雄
平成	5	メチル水銀の神経系への毒性作用機序に関する研究	田島静子
平成	5	聴力の加齢による正常値の変化に関する研究	立木孝
平成	5	メチル水銀の神経系遺伝子発現への影響に関する研究	辻省次
平成	5	水俣病患者における神経耳科学的所見の経時的変動について	土生健二郎
平成	5	県外在住者の受診動向に関する研究	鳥山稔
平成	5	メチル水銀誘発末梢神経障害とその回復に関する研究	長嶋和郎
平成	5	平衡機能の加齢による変化に関する研究－衝動性眼球運動の加齢の影響に関する検討－	中野雄一
平成	5	メチル水銀暴露の健康影響に関する研究－メチル水銀汚染地域住民の老化過程に関する研究－	二塚信
平成	5	水俣病の主要症候と経時的変化に関する研究	村井由之
平成	5	胎児性患者の主要症候、精神症状に関する研究	森山弘之
平成	5	マウスにおける塩化メチル水銀直接脳内投与の影響	湯浅龍彦
平成	5	新潟水俣病患者における垂直性視運動性振眼の指標注視能力の定量的分析－加齢変化を加味した指標注視能力の分析－	渡辺行雄
平成	5	水俣病とHAMを合併したと考えられる1症例－電気生理学的検討－	伊津野良治
平成	5	水俣病の神経障害に対する加齢の影響に関する研究－非水銀汚染地区在住高齢者の日常生活動作活動(ADL)および知的機能の検討－	熊本俊秀
平成	5	画像診断と臨床症状発現の関連性に関する研究:鳥距野のMRI局所解剖および水俣病患者におけるMRI所見と視野との関連について	高橋睦正
平成	6	八代海沿岸水俣病患者における悪性腫瘍	秋葉澄伯
平成	6	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究	生田房弘
平成	6	視野の他覚的検出法に関する研究－瞳孔視野計による視野測定の実際	石川哲
平成	6	水俣病の神経障害に対する加齢の影響に関する研究－非水銀汚染地区在住高齢者の日常生活動作活動(ADL)及び知的機能の検討	熊本俊秀
平成	6	地域集団を対象とした神経内科検診システムの確立に関する研究	熊本俊秀
平成	6	水俣病の診断における脳機能検査法の利用に関する研究	小林卓郎
平成	6	阿賀野川流域の有機水銀曝露集団における水俣病の発生動態(中間報告)	近藤喜代太郎
平成	6	水俣における健康都市構想に関する基礎的研究	高野健人
平成	6	画像診断と臨床症状発現の関連性に関する研究－後部視路疾患のMRI所見と視野障害の関連について	高橋睦正
平成	6	水俣病患者における画像診断と病理所見の関連性に関する研究	高橋睦正
平成	6	微量メチル水銀の環境モニタリングに関する研究(第3報)	滝澤行雄
平成	6	視機能の加齢による影響に関する研究	秋谷忍
平成	6	水俣病における筋脱力の機序に関する研究－有機水銀中毒における神経筋伝達障害の検討－	有村公良
平成	6	水俣病と頸部神経根症における感覚障害の鑑別－SEEPのN9波形による客観的評価－	伊津野良治
平成	6	生体におけるメチル水銀の輸送、蓄積及び毒性発現機構に関する研究 (1)メチル水銀による微小管障害とアポトーシス	井村伸正

年号	年	課題名	主任研究者
平成	6	生体におけるメチル水銀の輸送、蓄積及び毒性発現機構に関する研究 (2)脳神経系によるエネルギー・蛋白質代謝機能に及ぼすメチル水銀の影響	井村伸正
平成	6	生体におけるメチル水銀の輸送、蓄積及び毒性発現機構に関する研究 (3)細胞間ギャップ結合に対するメチル水銀の影響	井村伸正
平成	6	有機水銀投与ラットにおける小脳顆粒細胞変性過程に対するNOの関与についての研究	内野誠
平成	6	水俣病における耳鼻咽喉科領域異常と全身症候の関係	大山勝
平成	6	水俣病患者における加齢による臨床像への影響に関する研究	納光弘
平成	6	メチル水銀のニューロン活動に対する影響に関する研究:微量・長期投与について	加藤元博
平成	6	経頭蓋的磁気刺激法を用いた後頭葉の機能評価	川島幸夫
平成	6	メチル水銀中毒における神経栄養因子の発現—剖検例と急性中毒ラット脳のMidkineとFGFの免疫組織化学—	佐藤栄一
平成	6	水俣病の臨床と病理の相関について—病理所見のスコア化(第3報)—	佐藤栄一
平成	6	水俣病患者における神経症候の長期推移に関する研究(第2報)	佐藤宏
平成	6	神経症候の定量的分析—オモリ負荷による上肢運動の定量的解析—	大勝洋祐
平成	6	メチル水銀の神経系への毒性作用機序に関する研究	田島静子
平成	6	聴力の加齢による正常値の変化に関する研究	立木孝
平成	6	メチル水銀の神経系遺伝子発現への影響に関する研究	辻省次
平成	6	県外在住者の受診動向に関する研究	鳥山稔
平成	6	メチル水銀末梢神経障害とその回復に関する研究	長嶋和郎
平成	6	平衡機能の加齢による変化に関する研究	中野雄一
平成	6	視野狭窄のメカニズムとその他覚的検出法に関する研究—“衝動性運動視野測定法”—(第三報)	向野和雄
平成	6	水俣病の主要症候と経時的変化に関する研究	村井由之
平成	6	種々の細胞のメチル水銀に対する感受性に関する研究	由村健夫
平成	6	新潟水俣病事例における重心動揺異常所見—とくにアキレス腱部振動刺激負担の影響を中心に—	渡辺行雄
平成	6	小脳萎縮と小脳機能の関連に関する研究(第2報)—小脳虫部萎縮の部位別検討—	岡嶋透
平成	6	八代海沿岸水俣病患者における悪性腫瘍	秋葉澄伯
平成	6	メチル水銀の選択細胞毒性に関する研究 I)カルシウムの拮抗剤によるメチル水銀毒性の抑制	生田房弘
平成	6	メチル水銀の選択細胞毒性に関する研究 II)メチル水銀投与ラットにおける小脳顆粒細胞の胞体と突起の経時的観察:形態学的変化はまず Parallelfiber のシナプスに生じる	生田房弘
平成	6	メチル水銀の選択細胞毒性に関する研究 III)メチル水銀中毒ラットにおける脊髄後根神経節細胞の胞体と突起の経時的観察:まず神経終末に、次いで胞体に始まる形態変化—	生田房弘
平成	6	メチル水銀の選択細胞毒性に関する研究 IV)メチル水銀投与により惹起されたラット胎児の中枢神経病変について	生田房弘
平成	6	メチル水銀の選択細胞毒性に関する研究 V)新生児および幼若期ラットに発現したアンモン角や脳幹の神経細胞死について	生田房弘
平成	6	視野の他覚的検出法に関する研究—瞳孔視野計による視野測定の実際—	石川哲
平成	6	地域集団を対象とした神経内科検診システムの確立に関する研究	熊本俊秀
平成	6	水俣病の診断における脳機能検査法の利用に関する研究	小林卓郎
平成	6	阿賀野川流域の有機水銀曝露集団における水俣病の発生動態(中間報告)	近藤喜代太郎
平成	6	水俣における健康都市構想に関する基礎的研究	高橋健人
平成	6	画像診断と臨床症状発現の関連性に関する研究—後部視路疾患の 印所見と視野障害の関連について	高橋睦正
平成	6	水俣病患者における画像診断と病理所見の関連性に関する研究	高橋睦正
平成	6	微量メチル水銀の環境モニタリングに関する研究(第3報)	滝澤行雄
平成	7	水俣病における筋脱力の機序に関する研究—有機水銀中毒における神経筋伝達障害・単一筋線維筋電図による検討およびビタミンEの保護作用—	有村公良
平成	7	SSEPIによる水俣病と頸部神経根症の鑑別(第2報)—頭蓋外基準電極によるN9波形の定量的評価	伊津野良治
平成	7	水俣病患者に対する活性酸素障害の制御:ビタミンE投与の試み	内野誠
平成	7	メチル水銀による脳障害の発現機序に関する実験的研究:少量・長期投与による持続性神経障害発現量の検討	加藤元博
平成	7	メチル水銀汚染の胎児暴露評価に関する疫学的研究	金岡毅
平成	7	地域集団を対象とした神経内科検診システムの確立に関する研究	熊本俊秀
平成	7	水俣病における非侵襲的脳機能検査法の開発:視覚誘発脳磁界の計測	小林卓郎
平成	7	細胞内シグナル伝達系へ及ぼすメチル水銀の障害機構:細胞骨格タンパク質の翻訳後修飾への影響について	小俣三郎
平成	7	有機水銀の毒性メカニズムに関する研究:メチル水銀による神経細胞死の蛍光化学的解析	小山保夫
平成	7	水銀の生物濃縮に及ぼす環境要因の解析 I. 指標生物としてのムサキイガイの有用性	坂本隼雄
平成	7	水俣病患者における加齢変化に関する研究—頭部MRIによる検討—	佐藤宏
平成	7	胎児期によるメチル水銀の微量曝露による神経行動学的影響:特にセレン栄養による修飾に着目して	佐藤洋
平成	7	メチル水銀の環境中、環境動態、人の健康影響に関する文献的総括	住野公昭
平成	7	神経症候の定量的解析—オモリ負荷による上肢二次元運動の定量的解析	大勝洋祐
平成	7	水俣病の臨床と病理の相関について—病理所見のスコア化(第4報)	大勝洋祐
平成	7	水俣における健康都市構想に関する実用的研究	高野健人
平成	7	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究 I)胎児性メチル水銀中毒症:ラットを用いたモデル動物の作成とその病理学的解析	高橋均
平成	7	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究 II)ラット新生児へのメチル水銀投与法の開発とそれによって惹起された広範な中枢及び末梢神経病変	高橋均
平成	7	メチル水銀の選択的細胞毒性に関する研究 III)異なるタイプのCa拮抗剤によるメチル水銀毒性の抑制	高橋均
平成	7	メチル水銀による細胞損傷の修復因子の検討	田島静子
平成	7	メチル水銀の神経細胞変性の分子機構の解明	辻省次
平成	7	県外検診者に見られる神経症候に関する研究	鳥山稔
平成	7	水俣病患者の臨床疫学に関する研究—臨床症状の統計学的解析—	中川正法
平成	7	有機水銀による小脳顆粒層変性の誘発機構	長嶋和郎
平成	7	メチル水銀による神経細胞障害の分子機構の解明 (1)メチル水銀による細胞障害の発現を抑制する細胞内因子の検索	永沼章
平成	7	メチル水銀による神経細胞障害の分子機構の解明 (2)メチル水銀による神経細胞選択的な細胞死の機構と解析	永沼章
平成	7	メチル水銀による神経細胞障害の分子機構の解明 (3)In vivo NMR分光法を用いたメチル水銀の脳神経細胞障害機構の検討	永沼章
平成	7	メチル水銀汚染地域住民の疾病構造の解析	二塚信
平成	7	メチル水銀の生体内無機化反応に関する研究	平山紀美子
平成	7	環境中の水銀浄化に関する研究:浄化に用いる水銀耐性遺伝子の構造とその制御機構の解析	芳生秀光
平成	7	眼-頭部-手強調運動の記録分析による視野・高次機能測定の研究	向野和雄
平成	7	水俣病診断の客観的評価に関する研究	村井由之
平成	7	メチル水銀の神経細胞電位依存性ナトリウムチャネルへの影響に関する研究	村井由之
平成	8	一般住民における血球総水銀レベルと神経学的所見の関係	秋葉澄伯

年号	年	課題名	主任研究者
平成	8	水俣病認定患者における神経症状の経時的変化	有村公良
平成	8	水俣病像の推移:認定検診における神経症候の分析	内野誠
平成	8	メチル水銀の微量・長期曝露および大量・短期曝露による脳障害の研究	加藤元博
平成	8	視覚種が視覚誘発脳磁界に及ぼす影響の検討および水俣病認定患者での測定	吉良潤一
平成	8	^{99m} Tc-ECD SPECTを用いた慢性期水俣病患者の脳血流量測定	佐藤宏
平成	8	胎児期によるメチル水銀の微量曝露による神経行動学的影響:特にセレン栄養による修飾に着目して	佐藤洋
平成	8	水銀補修吸着とメチル水銀還元技術の新技術	住野公昭
平成	8	脳の発達段階におけるメチル水銀毒性の解析	高橋均
平成	8	メチル水銀における小脳顆粒細胞内Caイオンの上昇	高橋均
平成	8	メチル水銀の神経細胞変性の分子機構の解明	辻省次
平成	8	水俣病患者の臨床疫学に関する研究—臨床症状の解析と判別指数作成の試み—	中川正法
平成	8	有機水銀による小脳顆粒細胞変性の誘発機構	長嶋和郎
平成	8	メチル水銀毒性に対する耐性因子の検索	永沼章
平成	8	メチル水銀汚染地域住民の愁訴構造に関する調査研究	二塚信
平成	8	メチル水銀の生体内無機化反応に関する研究(第2報)	平山紀美子
平成	8	水銀耐性遺伝子の制御機構解析および環境浄化への利用	芳生秀光
平成	8	眼-頭部-手強調運動の記録分析による視野・高次機能測定の研究—第2報	向野和雄
平成	9	一般住民における血球総水銀レベルと神経学的所見の関係	秋葉澄伯
平成	9	疫学研究は個人レベルでの因果関係を評価できるか	秋葉澄伯
平成	9	水俣病認定患者における神経症状の経時的変化	有村公良
平成	9	水俣病像の推移:認定検診における神経症候の分析	内野誠
平成	9	メチル水銀の微量・長期曝露による脳障害の研究	加藤元博
平成	9	色刺激、動き刺激が視覚誘発脳磁界に及ぼす影響の検討および、水俣病認定患者での測定	吉良潤一
平成	9	水俣病の病理学—文献レビュー	佐藤栄一
平成	9	^{99m} Tc-ECD SPECTを用いた慢性期水俣病患者の小脳血流の検討	佐藤宏
平成	9	胎児期によるメチル水銀の微量曝露による神経行動学的影響:特にセレン栄養による修飾に着目して	佐藤洋
平成	9	有機水銀の健康影響に関する文献レビュー	佐藤洋
平成	9	捕集吸着と還元分析の新技術	住野公昭
平成	9	脳の発達段階におけるメチル水銀毒性の解析	高橋均
平成	9	ラットにおけるメチル水銀の間欠曝露により得られる中毒症状:水俣病モデルとして	高橋均
平成	9	メチル水銀による小脳顆粒細胞内Caイオン上昇の特徴	高橋均
平成	9	メチル水銀の神経細胞の分子機構の解明	辻省次
平成	9	水俣病患者の臨床疫学に関する研究—臨床症状の多変量解析と判別指数	中川正法
平成	9	有機水銀による小脳顆粒細胞変性の誘発機構	長嶋和郎
平成	9	メチル水銀の毒性発現における細胞内標的分子の検索	永沼章
平成	9	メチル水銀汚染地域住民の日常生活支障度に関する調査研究	二塚信
平成	9	メチル水銀の生体内無機化反応に関する研究(第三報)	平山紀美子
平成	9	水銀耐性遺伝子の制御機構の解析および環境浄化への利用—浄化に用いる遺伝子の構築とその発現—	芳生秀光
平成	9	眼-頭部-手-重心等強調運動の記録分析による視野・高次機能測定の研究—第三報	向野和雄
平成	10	有機水銀問題に関する国際研究・協力のあり方に関する研究	有村公良
平成	10	有機水銀中毒に関する文献レビュー(病理学・動物実験)	佐藤栄一
平成	10	慢性期水俣病患者の脳血流量の検討— ¹²³ I-IMP SPECTによる検討	佐藤宏
平成	10	胎児期におけるメチル水銀曝露による神経行動学的な影響:3種類の近交系マウスにおける神経行動学的観察の比較	佐藤洋
平成	10	有機水銀の健康影響に関する文献レビュー	佐藤洋
平成	10	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 I)胎児期のメチル水銀曝露による脳の形成障害	高橋均
平成	10	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 II)メチル水銀汚染地域における出生性比についての検討	高橋均
平成	10	メチル水銀の神経細胞に対する特異的毒性に関する研究:脳特異的メタロチオネインの機能とメチル水銀の神経細胞毒性に関する研究	辻省次
平成	10	有機水銀による小脳顆粒細胞の変性と小脳顆粒細胞特異的転写因子Zic1の発現の検討	長嶋和郎
平成	10	メチル水銀の毒性発現における細胞内標的分子の解明	永沼章
平成	10	培養神経芽細胞を用いたメチル水銀とメタロチオネインの相互作用に関する研究	西尾久英
平成	10	メチル水銀の生体内無機化反応に関する研究—無機化反応へのユビキノンの関与	平山紀美子
平成	10	水俣病認定患者の追跡調査	二塚信
平成	10	環境中の水銀の浄化法に関する研究—有用遺伝子の構築と浄化モデル系への適用	芳生秀光
平成	10	メチル水銀の長期微量曝露の生体影響に関する臨床研究:視覚系、眼科的手法を中心とした新しい客観的検査診断法の開発	向野和雄
平成	10	一般住民における血球総水銀レベルと神経学所見の関係	秋葉澄伯
平成	10	水俣病認定患者及び汚染地区住民の神経所見の推移	有村公良
平成	10	水俣病認定患者の追跡調査—非認定者との比較検討	内野誠
平成	10	水俣病患者の臨床疫学に関する研究—臨床症状の多変量解析と有機水銀非汚染地区住民の神経所見の推移	中川正法
平成	10	メチル水銀汚染地域住民のADLとソーシャルサポートに関する研究	二塚信
平成	10	一般住民における血球総水銀レベルと神経学的所見の関係	秋葉澄伯
平成	10	水俣病認定患者および汚染地域住民の神経所見の推移	有村公良
平成	10	有機水銀問題に関する国際研究・協力のあり方に関する研究	有村公良
平成	10	水俣病認定患者の追跡調査—非認定者との比較検討	内野誠
平成	10	メチル水銀の長期微量曝露の生態影響に関する臨床研究:視覚系、眼科的手法を中心とした新しい客観的検査診断法の開発	向野和雄
平成	10	有機水銀中毒に関する文献レビュー(病理学・動物実験)	佐藤栄一
平成	10	慢性期水俣病患者の脳血流量の検討— ¹²³ I-IMP SPECTによる検討—	佐藤宏
平成	10	胎児期におけるメチル水銀曝露による神経行動学的な影響:3種類の近交系マウスにおける神経行動学的観察の比較	佐藤洋
平成	10	有機水銀の健康影響に関する文献レビュー	佐藤洋
平成	10	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 I)胎児期のメチル水銀曝露による脳の形成障害	高橋均
平成	10	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 II)メチル水銀汚染地域における出生性比についての検討	高橋均

年号	年	課題名	主任研究者
平成	10	メチル水銀の神経細胞に対する特異的毒性に関する研究:脳特異的メタロチオネインの機能とメチル水銀の神経細胞毒性に関する研究	辻省次
平成	10	水俣病患者の臨床疫学に関する研究—臨床症状の多変量解析と有機水銀非汚染地区住民の神経所見との比較—	中川正法
平成	10	有機水銀による小脳顆粒細胞の変性と小脳顆粒細胞特異的転写因子Zic1の発現の検討	長嶋和郎
平成	10	メチル水銀の毒性発現における細胞内標的分子の解明	永沼章
平成	10	培養神経芽細胞を用いたメチル水銀とメタロチオネインの相互作用に関する研究	西尾久英
平成	10	メチル水銀汚染地域住民のADLとソーシャルサポートに関する研究	二塚信
平成	10	水俣病認定患者の追跡調査	二塚信
平成	10	メチル水銀の生体内無機化反応に関する研究—無機化反応へのユビキノンの関与—	平山紀美子
平成	10	環境中の水銀浄化に関する研究—有用遺伝子の構築と浄化モデル系への適用—	芳生秀光
平成	11	有機水銀問題に関する国際研究・協力のあり方に関する研究	有村公良
平成	11	水俣病の病像に関する研究—感覚障害を中心に	内野誠
平成	11	¹²³ I-IMP SPECTによる慢性期水俣病患者の小脳血流量の検討	佐藤宏
平成	11	胎児期におけるメチル水銀曝露による神経行動学的な影響:マウス胎児期及び成長後の2回曝露の影響	佐藤洋
平成	11	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 I)胎児期のメチル水銀曝露による脳の形成障害	高橋均
平成	11	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 II)低濃度長期メチル水銀曝露のラット胎児脳への影響に関する研究	高橋均
平成	11	メチル水銀の神経細胞に対する特異的毒性に関する研究:脳特異的メタロチオネインの機能とメチル水銀の神経細胞毒性に関する研究	辻省次
平成	11	有機水銀中毒rat脳における蛋白及び遺伝子の発現変化の検討	長嶋和郎
平成	11	メチル水銀の毒性発現における細胞内標的分子の解明	永沼章
平成	11	培養神経芽細胞を用いたメチル水銀とメタロチオネインの相互作用に関する研究	西尾久英
平成	11	メチル水銀の生体内無機化反応に関する研究—脳ミトコンドリアにおける無機化反応	平山紀美子
平成	11	水俣病認定患者の生活と健康の実態に関する調査研究	二塚信
平成	11	環境中の水銀の浄化法に関する研究—有用遺伝子の構築と浄化モデル系への適用	芳生秀光
平成	11	メチル水銀の長期微量曝露の生体影響に関する臨床的研究:視覚系、眼科的手法を中心とした新しい客観的検査診断法の開発	向野和雄
平成	11	一般住民における血球総水銀レベルと神経学所見の関係	秋葉澄伯
平成	11	水俣病認定患者及び汚染地区住民の神経所見の推移	有村公良
平成	11	水俣病認定患者の追跡調査—熊本県の認定患者における神経症候の多変量解析	内野誠
平成	11	水俣病患者の臨床疫学に関する研究—臨床症状の多変量解析と有機水銀非汚染地区住民の神経所見との検討	中川正法
平成	11	メチル水銀汚染地域住民のQOLとソーシャルサポートに関する研究	二塚信
平成	11	一般住民における血球総水銀レベルと神経学的所見の関係	秋葉澄伯
平成	11	水俣病認定患者および汚染地域住民の神経所見の推移	有村公良
平成	11	有機水銀問題に関する国際研究・協力のあり方に関する研究	有村公良
平成	11	水俣病認定患者の追跡調査—熊本県の認定患者における神経症候の多変量解析—	内野誠
平成	11	水俣病の病像に関する研究—感覚障害を中心に—	内野誠
平成	11	メチル水銀の長期微量曝露の生態影響に関する臨床的研究 視覚系、眼科的手法を中心とした新しい客観的検査診断法の開発	向野和雄
平成	11	¹²³ I-IMP SPECTによる慢性期水俣病患者の小脳血流量の検討	佐藤宏
平成	11	胎児期におけるメチル水銀曝露による神経行動学的な影響:マウス胎児期および成長後の2回暴露の影響	佐藤洋
平成	11	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 I)胎児期のメチル水銀曝露による脳の形成障害	高橋均
平成	11	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 II)低濃度長期メチル水銀曝露のラット胎児脳への影響に関する研究	高橋均
平成	11	メチル水銀の神経細胞に対する特異的毒性に関する研究:脳特異的メタロチオネインの機能とメチル水銀の神経細胞毒性に関する研究	辻省次
平成	11	水俣病患者の臨床疫学に関する研究—臨床症状の多変量解析と有機水銀汚染地区住民の神経所見との検討—	中川正法
平成	11	有機水銀中毒rat脳における蛋白および遺伝子の発現変化の検討	長嶋和郎
平成	11	メチル水銀の毒性発現における細胞内標的分子の解明	永沼章
平成	11	培養神経芽細胞を用いたメチル水銀とメタロチオネインの相互作用に関する研究	西尾久英
平成	11	メチル水銀汚染地域住民のQOLとソーシャルサポートに関する調査研究	二塚信
平成	11	水俣病認定患者の生活と健康の実態に関する調査研究	二塚信
平成	11	メチル水銀の生体内無機化反応に関する研究—脳ミトコンドリアにおける無機化反応	平山紀美子
平成	11	環境中の水銀の浄化法に関する研究—有用遺伝子の構築と浄化モデル系への適用—	芳生秀光
平成	12	有機水銀問題に関する国際研究・協力のあり方に関する研究	有村公良
平成	12	長期微量メチル水銀曝露の影響に関する研究:マウス実験モデルによる神経行動学的観察	佐藤洋
平成	12	メチル水銀の胎児期曝露はその後の脳の発達にどのような影響をもたらすか I)メチル水銀曝露による神経芽細胞・グリア芽細胞の移動障害	高橋均
平成	12	メチル水銀の胎児期曝露はその後の脳の発達にどのような影響をもたらすか II)脳発達期におけるメチル水銀影響の量・反応関係と性差	高橋均
平成	12	メチル水銀の神経細胞に対する特異的毒性に関する研究:脳特異的メタロチオネインの機能とメチル水銀の神経細胞毒性に関する研究	辻省次
平成	12	水俣病患者の臨床疫学に関する研究—計量診断モデルによる頸椎症、末梢神経障害患者との比較検討	中川正法
平成	12	有機水銀中毒rat脳におけるsemi-quantitative PCR法を用いた遺伝子発現の検討	長嶋和郎
平成	12	メチル水銀の毒性発現における細胞内標的分子の解明:酵母におけるメチル水銀毒性抑制因子としてのユビキノンの転移酵素CDC34	永沼章
平成	12	培養神経芽細胞を用いたメチル水銀とメタロチオネインの相互作用に関する研究	西尾久英
平成	12	メチル水銀の生体内無機化反応に関する研究—脳ミトコンドリアにおける無機化反応	平山紀美子
平成	12	水俣病認定患者の追跡調査	二塚信
平成	12	環境中の水銀の浄化法に関する研究—有用遺伝子の構築と浄化モデル系への適用	芳生秀光
平成	12	メチル水銀の長期微量曝露の生体影響に関する臨床的研究:視覚系、眼科的手法を中心とした新しい客観的検査診断法の開発	向野和雄
平成	12	一般住民における血球総水銀レベルと神経学所見の関係	秋葉澄伯
平成	12	水俣病認定患者における神経症状の経時的変化	有村公良
平成	12	水俣病認定患者の追跡調査 I)施設入所中の水俣病認定患者の神経症候の推移	内野誠
平成	12	水俣病認定患者の追跡調査 II)臨床像の推移を中心に	内野誠
平成	12	メチル水銀汚染地域住民の健康調査と生活状況—ある漁村地区を事例として	二塚信
平成	12	一般住民における血球総水銀レベルと神経学的所見の関係	秋葉澄伯
平成	12	水俣病認定患者における神経症状の経時的変化	有村公良
平成	12	有機水銀問題に関する国際研究・協力のあり方に関する研究	有村公良
平成	12	水俣病認定患者の追跡調査 I)施設入所中の水俣病認定患者の神経症候の推移	内野誠
平成	12	水俣病認定患者の追跡調査 II)臨床像の推移を中心に	内野誠

年号	年	課題名	主任研究者
平成	12	メチル水銀の長期微量曝露の生態影響に関する臨床的研究 視覚系、眼科的手法を中心とした新しい客観的検査診断法の開発	向野和雄
平成	12	長期微量メチル水銀曝露の影響に関する研究:マウス実験モデルによる神経行動学的観察	佐藤洋
平成	12	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 I)メチル水銀曝露による神経芽細胞・グリア芽細胞の移動障害	高橋均
平成	12	メチル水銀の胎児期曝露の影響に関する研究 II)脳発達期におけるメチル水銀影響の量・反応関係と性差	高橋均
平成	12	メチル水銀の神経細胞に対する特異的毒性に関する研究:脳特異的メタロチオネインの機能とメチル水銀の神経細胞毒性に関する研究	辻省次
平成	12	水俣病患者の臨床疫学に関する研究ー計量診断モデルによる頸椎症、末梢神経障害患者との比較検討ー	中川正法
平成	12	有機水銀中毒rat脳におけるsemi-quantitative PCR法を用いた遺伝子発現の検討	長嶋和郎
平成	12	メチル水銀の毒性発現における細胞内標的分子の解明:酵母におけるメチル水銀毒性抑制因子としてのユビキチン転移酵素CDC34	永沼章
平成	12	培養神経芽細胞を用いたメチル水銀とメタロチオネインの相互作用に関する研究	西尾久英
平成	12	メチル水銀汚染地域住民の健康状態と生活状況ーある漁村を事例としてー	二塚信
平成	12	水俣病認定患者の追跡調査	二塚信
平成	12	メチル水銀の生体内無機化反応に関する研究ー脳ミトコンドリアにおける無機化反応ー	平山紀美子
平成	12	環境中の水銀の浄化法に関する研究ー有用遺伝子の構築と浄化モデル系への適用ー	芳生秀光
平成	13	患者と水俣病発生地域住民及び水銀非汚染地区住民の健康問題の比較に関する研究	秋葉澄伯
平成	13	水銀・カドミウム等の重金属の吸収、変換、生体内動態、排泄の分子機構に関する研究ーアミノ酸輸送体を介するメチル水銀の吸収及び血液・組織間門透過と細胞毒性発現の分子機構	金井好克
平成	13	メチル水銀汚染地域住民の精神不安に関する調査研究	北野隆雄
平成	13	①国際的水銀汚染問題への対応に関する研究 ②有機水銀の健康問題に関する研究のレビュー	佐藤洋
平成	13	長期微量メチル水銀曝露の影響に関する研究:マウスの生涯に渡る曝露の影響とその交絡因子の解析	佐藤洋
平成	13	水俣病発生地域住民の健康状態に関する研究ー水俣病非発生地域住民の健康状態	中川正法
平成	13	メチル水銀に対する感受性決定要因とその作用メカニズムに関する研究ーレーザーキャプチャーマイクロディセクション法を利用した有機水銀による小脳顆粒細胞の特異的細胞死発症機序の解明	長嶋和郎
平成	13	メチル水銀毒性の発現及び防御に關与する細胞内因子の検索と機能解析	永沼章
平成	13	メチル水銀に対する感受性決定要因とその作用メカニズムに関する研究ー酸化的ストレス関連因子の関与	平山紀美子
平成	13	環境中の水銀の浄化法に関する研究ー実用化を指向した水銀浄化システムの構築	芳生秀光
平成	13	水俣病患者の臨床像の推移に関する研究ー鹿児島県の認定患者における神経症候の多変量解析	有村公良
平成	13	水俣病患者に必要な健康支援等に関する研究	有村公良
平成	13	水俣病の神経証拠に関する研究ー水俣病の神経症候の地域差について	内野誠
平成	13	メチル水銀が神経系に与える影響に関する研究ーメチル水銀による神経細胞特異的変性機構の解析	国本学
平成	13	メチル水銀が神経系に与える特異的な影響に関する研究	高橋均
平成	13	ヒトにおける胎児期と乳児期別メチル水銀リスク評価	高橋均
平成	13	低濃度曝露による健康影響に関する研究ー眼科的手法を中心とした客観的検査診断法の確立	向野和雄
平成	14	水銀・カドミウム等の重金属の吸収、変換、生体内動態、排泄の分子機構に関する研究ーアミノ酸輸送体を介するメチル水銀の吸収及び血液・組織間門透過と細胞毒性発現の分子機構	金井好克
平成	14	メチル水銀が神経系に与える特異的な影響に関する研究ーメチル水銀による神経細胞特異的変性機構の解析	国本学
平成	14	国際的水銀汚染問題への対応に関する研究ー有機水銀の健康問題に関する研究のレビュー	佐藤洋
平成	14	長期微量メチル水銀曝露の影響に関する研究:セレン欠乏下における低濃度長期曝露の影響	佐藤洋
平成	14	メチル水銀が神経系に与える特異的な影響に関する研究	高橋均
平成	14	メチル水銀が神経系に与える特異的な影響に関する研究ー一定の低濃度水銀曝露下における児及び母親の妊娠・授乳期中水銀濃度変化	高橋均
平成	14	水銀が神経系に与える影響に関する研究ーレーザーキャプチャーマイクロディセクション法を利用した有機水銀による小脳顆粒細胞の特異的細胞死発症機序の解明	長嶋和郎
平成	14	メチル水銀毒性の発現及び防御に關与する細胞内因子の検索と機能解析	永沼章
平成	14	メチル水銀に対する感受性決定要因とその作用メカニズムに関する研究ー酸化的ストレス関連因子の関与	平山紀美子
平成	14	環境中の水銀の浄化法に関する研究ー実用化を指向した水銀浄化システムの構築	芳生秀光
平成	14	水俣病発生地区住民の健康状態に関する研究ー患者と水俣病発生地区住民及び水銀汚染地区住民の健康問題の比較に関する研究	秋葉澄伯
平成	14	水俣病患者の健康問題に関する研究ー水俣病患者に必要な健康支援等に関する研究	有村公良
平成	14	水俣病の神経症候に関する研究ー一般集団を対照とした多変量解析	内野誠
平成	14	「二点識別」に関連する脳機能の解明:水俣病における障害解明の基礎的研究	柿木隆介
平成	14	水俣病発生地域住民の健康状態に関する研究ー水俣病非発生地域住民の健康状態ー第2報	中川正法
平成	14	水俣病発生地域における糖代謝機能異常に関する時系列解析	二塚信・北野隆雄
平成	14	低濃度曝露による健康影響に関する研究ー眼科的手法及び耳鼻咽喉科手法を中心とした客観的検査診断法の確立	向野和雄
平成	14	妊婦の毛髪中水銀値調査	佐藤洋
平成	14	胎児期のメチル水銀曝露に関する大規模コホート調査研究	佐藤洋
平成	14	胎児期のメチル水銀曝露の健康影響に関する横断調査研究	村田勝敬
平成	15	アミノ酸輸送体を介するメチル水銀の吸収及び血液・組織間門透過と細胞毒性発現の分子機構	金井好克
平成	15	メチル水銀が神経系に与える特異的な影響に関する研究ーメチル水銀による神経細胞特異的変性機構の解析	国本学
平成	15	国際的水銀汚染問題への対応に関する研究ー有機水銀の健康問題に関する研究のレビュー	佐藤洋
平成	15	メチル水銀低濃度曝露に関する研究 1)成人における基礎的検討	佐藤洋
平成	15	メチル水銀低濃度曝露に関する研究 2)胎児期における基礎的検討	佐藤洋
平成	15	長期微量メチル水銀曝露の影響に関する研究	佐藤洋
平成	15	メチル水銀が神経系に与える特異的な影響に関する研究	高橋均
平成	15	胎児期から出生後の各発達期における脳へのメチル水銀取り込み経時変化	高橋均
平成	15	メチル水銀による小脳顆粒細胞の特異的細胞死発症機序の分子細胞病理学的解明	長嶋和郎
平成	15	メチル水銀毒性の発現及び防御に關与する細胞内因子の検索と機能解析	永沼章
平成	15	メチル水銀に対する感受性決定要因とその作用メカニズムに関する研究ー酸化的ストレス関連因子の関与	平山紀美子
平成	15	環境中の水銀の浄化法に関する研究ー実用化を指向した水銀浄化システムの構築	芳生秀光
平成	15	水俣病発生地区住民の健康状態に関する研究ー水俣病患者と水俣病発生地区住民及び水銀汚染地区住民の健康問題の比較に関する研究	秋葉澄伯
平成	15	水俣病患者の健康問題に関する研究ー水俣病患者に必要な健康支援等に関する研究	有村公良
平成	15	水俣病の神経症候とADLに関する研究ー熊本県認定患者の経時的推移	内野誠
平成	15	「二点識別」に関連する脳機能の解明:水俣病における障害解明の基礎的研究	柿木隆介
平成	15	水俣病発生地域住民の健康状態に関する研究ー水俣病非発生地域住民の健康状態ー第3報	中川正法
平成	15	水俣病発生地域の循環器疾患のリスクファクターに関する解析	二塚信・北野隆雄
平成	15	低濃度曝露による健康影響に関する研究ー眼科的手法及び耳鼻咽喉科手法を中心とした客観的検査診断法の確立	向野和雄
平成	15	胎児期のメチル水銀曝露に関する大規模コホート調査研究	佐藤洋

年号	年	課題名	主任研究者
平成	15	胎児期のメチル水銀曝露の健康影響に関する横断調査研究	村田勝敬
平成	16	胎児期低濃度メチル水銀曝露におけるPCB複合曝露の発達への影響に関する研究	佐藤洋
平成	16	メチル水銀と中心とした水銀の健康影響と国際水銀汚染問題に関するレビュー	佐藤洋
平成	16	発生期脳における未分化細胞の移動障害メカニズムの解明	高橋均
平成	16	ヒトの脳発達時期におけるメチル水銀のリスクに関する実験疫学的研究	高橋均
平成	16	有機水銀による神経選択的細胞障害機構の解明に関する研究	長嶋和郎
平成	16	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	16	メチル水銀に対する感受性決定要因とその作用メカニズムに関する研究	森信子
平成	16	環境中の水銀浄化に関する研究-ポリリン酸を利用した重金属汚染のファイトレメディエーション	芳生秀光
平成	16	輸送体を介するメチル水銀の吸収、体内動態、及び排泄の分子機構に関する研究	金井好克
平成	16	患者と発生地区・非発生地区住民の健康問題の比較に関する研究	秋葉澄伯
平成	16	胎児性水俣病患者の機能障害とその対策に関する研究	有村公良
平成	16	水俣病認定患者の神経症候の経時的推移に関する研究	内野誠
平成	16	「二点識別」に関連する脳機能の解明に関する研究	柿木隆介
平成	16	水俣病発生地域住民の神経所見に関する研究	中川正法
平成	16	水俣病発生地域住民の健康状態に関する解析	二塚信
平成	16	胎児期のメチル水銀曝露に関する大規模コホート調査研究	佐藤洋
平成	16	胎児期のメチル水銀曝露の健康影響に関する横断調査研究	村田勝敬
平成	17	輸送体を介するメチル水銀の吸収、体内動態、及び排泄の分子機構に関する研究	金井好克
平成	17	メチル水銀を中心とした水銀の健康影響と国際水銀汚染問題に関するレビュー	佐藤洋
平成	17	胎児期低濃度メチル水銀曝露におけるPCB複合曝露の発達への影響に関する研究	佐藤洋
平成	17	発生期脳における未分化細胞の移動障害メカニズムの解明	高橋均
平成	17	ヒトの脳発達時期におけるメチル水銀のリスクに関する実験疫学的研究	高橋均
平成	17	メチル水銀による神経選択的細胞障害機構の解明に関する研究	長嶋和郎
平成	17	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	17	環境中の水銀浄化に関する研究-ポリリン酸を利用した重金属汚染のファイトレメディエーション	芳生秀光
平成	17	メチル水銀に対する感受性決定要因とその作用メカニズムに関する研究	森信子
平成	17	患者と発生地区・非発生地区住民の健康問題の比較に関する研究	秋葉澄伯
平成	17	胎児性水俣病患者の機能障害とその対策に関する研究	有村公良
平成	17	水俣病認定患者の神経症候の経時的推移に関する研究	内野誠
平成	17	「二点識別」に関連する脳機能の解明に関する研究	柿木隆介
平成	17	水俣病発生地域住民の健康状態に関する解析	北野隆雄
平成	17	水俣病発生地域住民の神経所見に関する研究	中川正法
平成	17	胎児期のメチル水銀曝露に関する大規模コホート調査研究	佐藤洋
平成	18	輸送体を介するメチル水銀の吸収、体内動態、及び排泄の分子機構に関する研究	金井好克
平成	18	メチル水銀を中心とした水銀の健康影響と国際水銀汚染問題に関するレビュー	佐藤洋
平成	18	胎児期低濃度メチル水銀曝露におけるPCB複合曝露の発達への影響に関する研究	佐藤洋
平成	18	発生期脳における未分化細胞の移動障害メカニズムの解明	高橋均
平成	18	メチル水銀間欠曝露による血中メチル水銀濃度“spike”が脳への水銀蓄積と神経変性へ及ぼす影響に関する研究	高橋均
平成	18	有機水銀による神経選択的細胞障害機構の解明に関する研究	長嶋和郎
平成	18	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	18	環境中の水銀浄化に関する研究-ポリリン酸を利用した重金属汚染のファイトレメディエーション	芳生秀光
平成	18	メチル水銀に対する感受性決定要因とその作用メカニズムに関する研究	森信子
平成	18	患者と発生地区・非発生地区住民の健康問題の比較に関する研究	秋葉澄伯
平成	18	胎児性水俣病患者の機能障害とその対策に関する研究	有村公良
平成	18	水俣病認定患者の神経症候の経時的推移に関する研究	内野誠
平成	18	「二点識別」に関連する脳機能の解明に関する研究	柿木隆介
平成	18	水俣病発生地域住民の健康状態に関する解析	北野隆雄
平成	18	水俣病発生地域住民の神経所見に関する研究	中川正法
平成	18	胎児期のメチル水銀曝露に関する大規模コホート調査研究	佐藤洋
平成	19	メチル水銀ばく露による健康問題に関する国際的レビュー	有村公良
平成	19	「二点識別」に関連する脳機能の解明	柿木隆介
平成	19	水俣・芦北地域住民の健康支援プログラムの開発	加藤貴彦
平成	19	神経-グリア細胞連関の側面から捉えたメチル水銀に対する大脳皮質感覚野顆粒細胞の脆弱性研究	小泉修一
平成	19	発生期脳における未分化細胞の移動障害メカニズムの解明	高橋均
平成	19	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	19	高齢者の二点識別覚に関する研究	中村昭範
平成	19	土壌中の水銀除去システムの開発とその効果の検討	芳生秀光
平成	19	胎児期のメチル水銀曝露に関する大規模コホート調査研究	佐藤洋
平成	20	PET、近赤外光脳機能検査法を用いたメチル水銀中毒における中枢神経障害の評価に関する文献的考察	安東由喜雄
平成	20	「二点識別」に関連する脳機能の解明	柿木隆介
平成	20	水俣・芦北地域住民の健康支援プログラムの開発	加藤貴彦
平成	20	メチル水銀のグリア細胞に対する作用の解明	小泉修一
平成	20	発生期脳における未分化細胞の移動障害メカニズムの解明	高橋均
平成	20	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	20	高齢者の二点識別覚に関する研究	中村昭範
平成	20	土壌中の水銀除去システムの開発とその効果の検討	芳生秀光
平成	20	メチル水銀ばく露による健康問題に関する国際的レビュー	村田勝敬
平成	20	胎児期のメチル水銀曝露に関する大規模コホート調査研究	佐藤洋
平成	21	二点識別覚を含めた感覚障害の客観的検査法の開発と臨床的検討	柿木隆介

年号	年	課題名	主任研究者
平成	21	水俣・芦北地域住民の健康支援プログラムの開発	加藤貴彦
平成	21	メチル水銀のグリア細胞に対する作用の解明	小泉修一
平成	21	発生期脳における未分化細胞の移動障害メカニズムの解明	高橋均
平成	21	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	21	高齢者の二点識別覚に関する研究	中村昭範
平成	21	土壌中の水銀除去システムの開発とその効果の検討	芳生秀光
平成	21	メチル水銀ばく露による健康問題に関する国際的レビュー	村田勝敬
平成	21	胎児期のメチル水銀曝露に関する大規模コホート調査研究	佐藤洋
平成	22	水俣病発生地域住民の健康支援プログラム及び介護予防プログラムの開発	加藤貴彦
平成	22	低濃度メチル水銀曝露からの中枢神経細胞保護に関する研究	小泉修一
平成	22	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	22	メチル水銀による健康障害に関する国際的レビュー	村田勝敬
平成	22	高齢者の二点識別覚に関する研究	中村昭範
平成	23	低濃度メチル水銀曝露からの中枢神経細胞保護に関する研究	小泉修一
平成	23	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	23	高齢者の二点識別覚に関する研究	中村昭範
平成	23	メチル水銀曝露による神経症状の治療に関する研究	西澤正豊
平成	23	メチル水銀ばく露による健康問題に関する国際的レビューに関する研究	村田勝敬
平成	24	水俣病患者の経年変化および自然史の把握	安東由喜雄
平成	24	メチル水銀曝露量に依存したグリア細胞の機能シフトと中枢神経細胞障害	小泉修一
平成	24	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	24	高齢者の二点識別覚に関する研究	中村昭範
平成	24	メチル水銀曝露による神経症状の治療に関する研究	西澤正豊
平成	24	メチル水銀曝露による健康問題に関する国際的レビュー	村田勝敬
平成	24	水俣病認定患者における臨床症候の自然歴の解析	安東由喜雄
平成	24	メチル水銀に対する感受性決定の分子機構に関する研究	永沼章
平成	24	低濃度メチル水銀暴露からの中枢神経細胞保護に関する研究	小泉修一
平成	24	メチル水銀曝露による神経症状の治療に関する研究	西澤正豊
平成	24	メチル水銀曝露による健康障害に関する国際的レビューに関する研究	村田勝敬
平成	24	高齢者の二点識別覚に関する研究	中村昭範
平成	25	水俣病患者の経年的変化および自然史の把握	安東由喜雄
平成	25	メチル水銀曝露量に依存したグリア細胞の機能シフトと中枢神経細胞障害	小泉修一
平成	25	メチル水銀曝露量と神経症状との関係解明に資するためのメチル水銀毒性発現に関わる細胞内因子の同定と作用機構解析	永沼章
平成	25	高齢者の皮膚感覚機能の客観的評価法の開発	中村昭範
平成	25	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	村田勝敬
平成	25	メチル水銀の脳への影響のMRIによる検出と行動異常との相関解析	山崎岳
平成	26	水俣病患者の経年的変化および自然史の把握	安東由喜雄
平成	26	メチル水銀曝露量に依存したグリア細胞の機能シフトと中枢神経細胞障害	小泉修一
平成	26	メチル水銀曝露量と神経症状との関係解明に資するためのメチル水銀毒性発現に関わる細胞内因子の同定と作用機構解析	永沼章
平成	26	高齢者の皮膚感覚機能の客観的評価法の開発	中村昭範
平成	26	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	村田勝敬
平成	26	メチル水銀の脳への影響のMRIによる検出と行動異常との相関解析	山崎岳
平成	27	水俣病患者の経年的変化および自然史の把握	安東由喜雄
平成	27	水俣病発生地域等におけるメチル水銀暴露指標の開発に関する研究	上野眞也
平成	27	メチル水銀の捕獲・不活性化に関わる新奇リスク軽減因子の実態解明	熊谷嘉人
平成	27	メチル水銀曝露量に依存したグリア細胞の機能シフトと中枢神経細胞障害	小泉修一
平成	27	メチル水銀曝露量と神経症状との関係解明に資するためのメチル水銀毒性発現に関わる細胞内因子の同定と作用機構解析	永沼章
平成	27	高齢者の皮膚感覚機能の客観的評価法の開発	中村昭範
平成	27	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	村田勝敬
平成	28	水俣病患者の経年的変化および自然史の把握	安東由喜雄
平成	28	発達期メチル水銀曝露の神経系に対する影響と新規エピジェネティクス機構の解明	位田雅俊
平成	28	水俣病発生地域等におけるメチル水銀曝露状況に関する研究	上野眞也
平成	28	メチル水銀によるオンコスタチンMの細胞外排出促進を介した細胞増殖抑制機構	黄基旭
平成	28	メチル水銀の捕獲・不活性化に関わる新奇リスク軽減因子の実態解明	熊谷嘉人
平成	28	MRIを用いた水俣病患者の脳構造の統計学的解析	平井俊範
平成	28	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	村田勝敬
平成	28	メチル水銀による感覚神経優位な傷害の分子的基盤に関する研究	鍛冶利幸
平成	29	水俣病患者の経年的変化および自然史の把握	安東由喜雄
平成	29	メチル水銀のドーパミン神経発達に対する影響と新規エピジェネティクス機構の解明	位田雅俊
平成	29	メチル水銀によるオンコスタチンMの細胞外排出促進を介した細胞増殖抑制機構	黄基旭
平成	29	メチル水銀の捕獲・不活性化に関わる新奇リスク軽減因子の実態解明	熊谷嘉人
平成	29	水俣病発生地域等におけるメチル水銀曝露指標に関する研究	上野眞也
平成	29	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	村田勝敬
平成	29	MRIを用いた水俣病患者の脳構造の統計学的解析	平井俊範
平成	29	メチル水銀による感覚神経優位な傷害の分子的基盤に関する研究	鍛冶利幸
平成	30	水俣病患者の経年的変化および自然史の把握	安東由喜雄
平成	30	発達期メチル水銀曝露の神経系に対する影響と新規エピジェネティクス機構の解明	位田雅俊
平成	30	メチル水銀によるオンコスタチンMの細胞外排出促進を介した細胞増殖抑制機構	黄基旭
平成	30	胎児期メチル水銀曝露が及ぼす次世代高次脳機能障害に対する親電子ストレスの修飾効果	熊谷嘉人
平成	30	水俣病発生地域等におけるメチル水銀曝露指標に関する研究2.0	上野眞也

年号	年	課題名	主任研究者
平成	30	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	村田勝敬
平成	30	MRIを用いた水俣病患者の脳構造の統計学的解析	平井俊範
平成	30	メチル水銀による感覚神経優位な傷害の分子基盤に関する研究	鍛冶利幸
平成	31	メチル水銀によるTNF受容体3を介した脳神経細胞死誘導機構	黄基旭
平成	31	胎児期メチル水銀曝露が及ぼす次世代高次脳機能障害に対する親電子ストレスの修飾効果	熊谷嘉人
平成	31	水俣病発生地域等におけるメチル水銀曝露リスクに関する研究	上野眞也
平成	31	水俣病患者の経年的変化および自然史の把握	植田光晴
平成	31	低濃度メチル水銀ばく露によるオートファジーとプロテアソームを制御するp62の役割	清野正子
平成	31	複数機関・統一試験法で取り組むメチル水銀の脳高次機能への影響評価	前川文彦
平成	31	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	仲井邦彦
平成	31	水俣病患者の脳構造の画像解析研究	平井俊範
平成	31	メチル水銀による末梢神経障害の分子・細胞的基盤	鍛冶利幸
令和	2	水俣病発生地域等におけるメチル水銀曝露指標に関する研究3.0 2.周辺地域の曝露リスクの偽陽性・偽陰性評価法	松田裕之
令和	2	メチル水銀によるTNF受容体3を介した脳神経細胞死誘導機構	黄基旭
令和	2	胎児期メチル水銀曝露が及ぼす次世代高次脳機能障害に対する親電子ストレスの修飾効果	熊谷嘉人
令和	2	メチル水銀曝露による小胞体機能破綻を介した神経障害機構に関する多角的解析	上原孝
令和	2	水俣病発生地域等におけるメチル水銀曝露指標に関する研究3.0 1.メチル水銀曝露リスクに関する研究	上野眞也
令和	2	水俣病患者の経年的変化および自然史の把握	植田光晴
令和	2	低濃度メチル水銀ばく露によるオートファジーとプロテアソームを制御するp62の役割	清野正子
令和	2	複数機関・統一試験法で取り組むメチル水銀の脳高次機能への影響評価	前川文彦
令和	2	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	仲井邦彦
令和	2	水俣病患者の脳構造の画像解析研究	平井俊範
令和	2	メチル水銀による末梢神経障害の分子・細胞的基盤	鍛冶利幸
令和	3	メチル水銀によるTNF受容体3を介した脳神経細胞死誘導機構	黄基旭
令和	3	メチル水銀曝露による小胞体機能破綻を介した神経障害機構に関する多角的解析	上原孝
令和	3	水俣病発生地域等におけるメチル水銀曝露リスクに関する研究3.0	上野眞也
令和	3	水俣病患者の経年的変化および自然史の実態調査	植田光晴
令和	3	低濃度メチル水銀ばく露によるオートファジーとプロテアソームを制御するp62の役割	清野正子
令和	3	複数機関・統一試験法で取り組むメチル水銀の脳高次機能への影響評価	前川文彦
令和	3	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	仲井邦彦
令和	3	水俣病患者の脳構造の画像解析研究	平井俊範
令和	3	メチル水銀による末梢神経障害の分子・細胞的基盤	鍛冶利幸
令和	4	発達期メチル水銀曝露による行動学的影響の生涯にわたる経時的追跡	ベナー聖子
令和	4	メチル水銀の低濃度曝露によるミクログリアの活性化機構とその毒性学的意義の解明	黄基旭
令和	4	低濃度メチル水銀による神経分化に関わるエピゲノム標的因子の探索	栗田尚佳
令和	4	メチル水銀による末梢感覚神経障害とその回復の機構解析	篠田陽
令和	4	メチル水銀曝露リスクの包括的評価手法の開発	松田裕之
令和	4	メチル水銀曝露による小胞体機能破綻を介した神経障害機構に関する多角的解析	上原孝
令和	4	水俣病患者の経年的変化および自然史の実態調査	植田光晴
令和	4	p62/SQSTM1欠損in vitroおよびin vivoモデル系を用いたメチル水銀毒性防御機構の解析	清野正子
令和	4	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	仲井邦彦
令和	4	水俣病患者の脳構造・機能の画像解析研究	平井俊範
令和	5	脳磁計とMRI等を活用した水俣病の健康調査研究の調査デザイン及びその技術的な課題整理を行うための研究	中村好一
令和	5	発達期メチル水銀曝露による行動学的影響の生涯にわたる経時的追跡	ベナー聖子
令和	5	メチル水銀の低濃度曝露によるミクログリアの活性化機構とその毒性学的意義の解明	黄基旭
令和	5	低濃度メチル水銀による神経分化に関わるエピゲノム標的因子の探索	栗田尚佳
令和	5	メチル水銀による末梢感覚神経障害とその回復の機構解析	篠田陽
令和	5	メチル水銀曝露リスクの包括的評価手法の開発	松田裕之
令和	5	メチル水銀による小胞体ストレス介在性神経細胞死検出部位の同定と特異的阻害薬の神経症状抑制効果	上原孝
令和	5	水俣病患者の経年的変化および自然史の実態調査	植田光晴
令和	5	p62/SQSTM1欠損in vitroおよびin vivoモデル系を用いたメチル水銀毒性防御機構の解析	清野正子
令和	5	メチル水銀曝露による健康影響に関するレビュー	仲井邦彦
令和	5	水俣病患者の脳構造・機能の画像解析研究	平井俊範